

## 2. 調査河川の概況

今回調査を実施した福岡県内5河川（図2-1-1を参照）の概況について、「流況」、「用途地域」、「人口分布」、「小売店・学校等施設」、「バス停・駅」、「都市公園」を整理した。

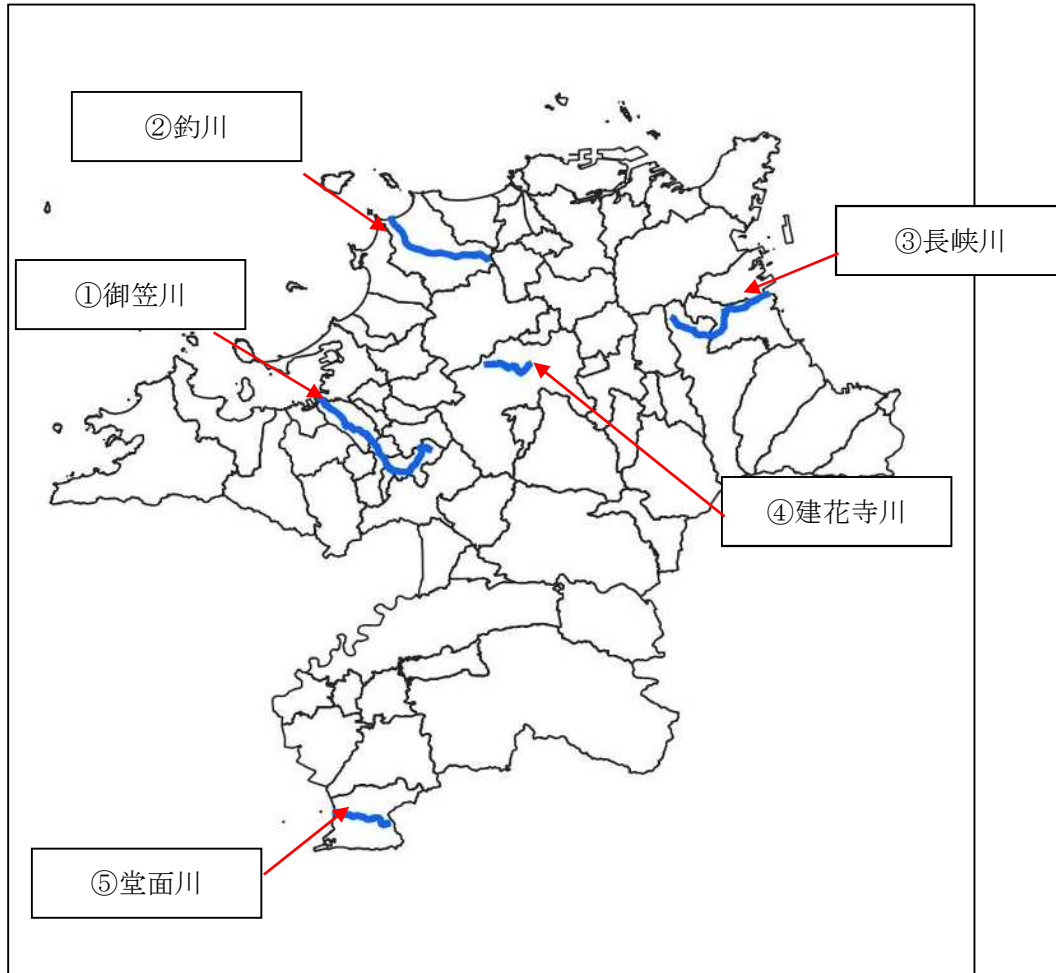


図2-1-1 調査対象河川

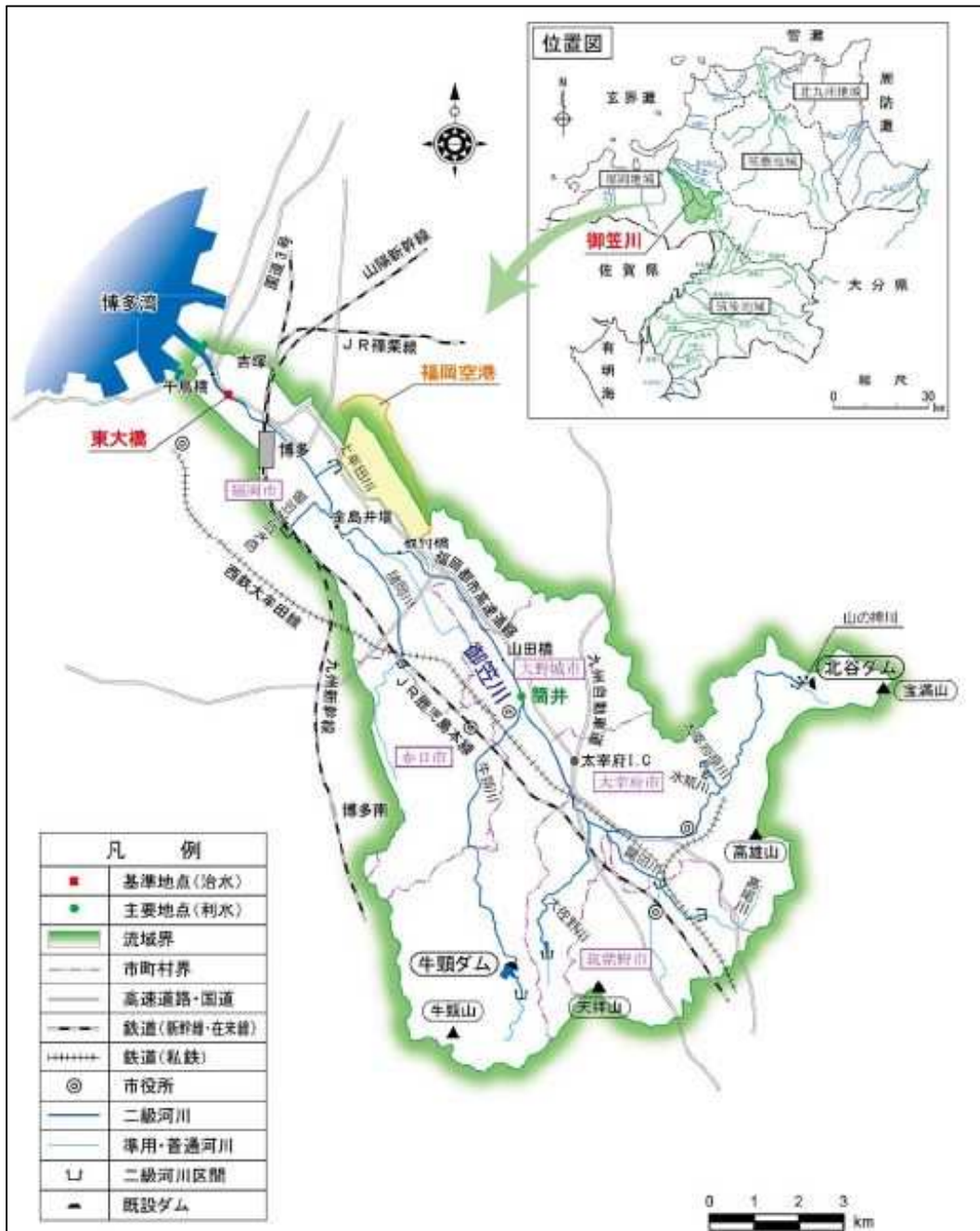
※各河川の概況に添付している図は、GIS（地理情報システム）ソフトを用いて以下の資料をもとに作成し、国土地理院地図（空中写真）と合成したものである。

- ・用途地域：国土数値情報（国土交通省）
- ・人口分布：令和2年度国勢調査（総務省統計局）
- ・小売店：インターネット検索で得られた位置情報
- ・学校・バス停・駅・都市公園：国土数値情報（国土交通省）

## 2-1 御笠川の概況

### (1) 流況

御笠川は、宝満山を源流とし博多湾に注ぐ全長約24kmの河川であり、その流域は太宰府市、筑紫野市、大野城市、春日市及び福岡市の5市にまたがっている。源流域から太宰府市街地付近までは山地・台地を流下し、瀬も見られる河川であるが、これより下流は、平地を流下する緩やかな流れの河川である。また、御笠川上流域には太宰府天満宮があり1年を通して多くの観光客が訪れている。



出典：御笠川水系河川整備計画（H27.3 福岡県）

図 2-1-2 御笠川の流況

(2) 用途地域の設定状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における用途地域の設定状況をまとめると次のとおりである。

①筒井橋周辺

住居地域と準工業地域が混在しており、準工業地域は御笠川に沿って設定されている。

②下川原橋周辺

一部に準工業地域の設定もあるがほとんどが住居地域となっている。

③白川橋周辺

一部に商業地域（太宰府天満宮周辺）があるが、西側を除きほとんどが住居地域として設定されている。調査地点西側は山に面しており、森林や水田が広がっている。

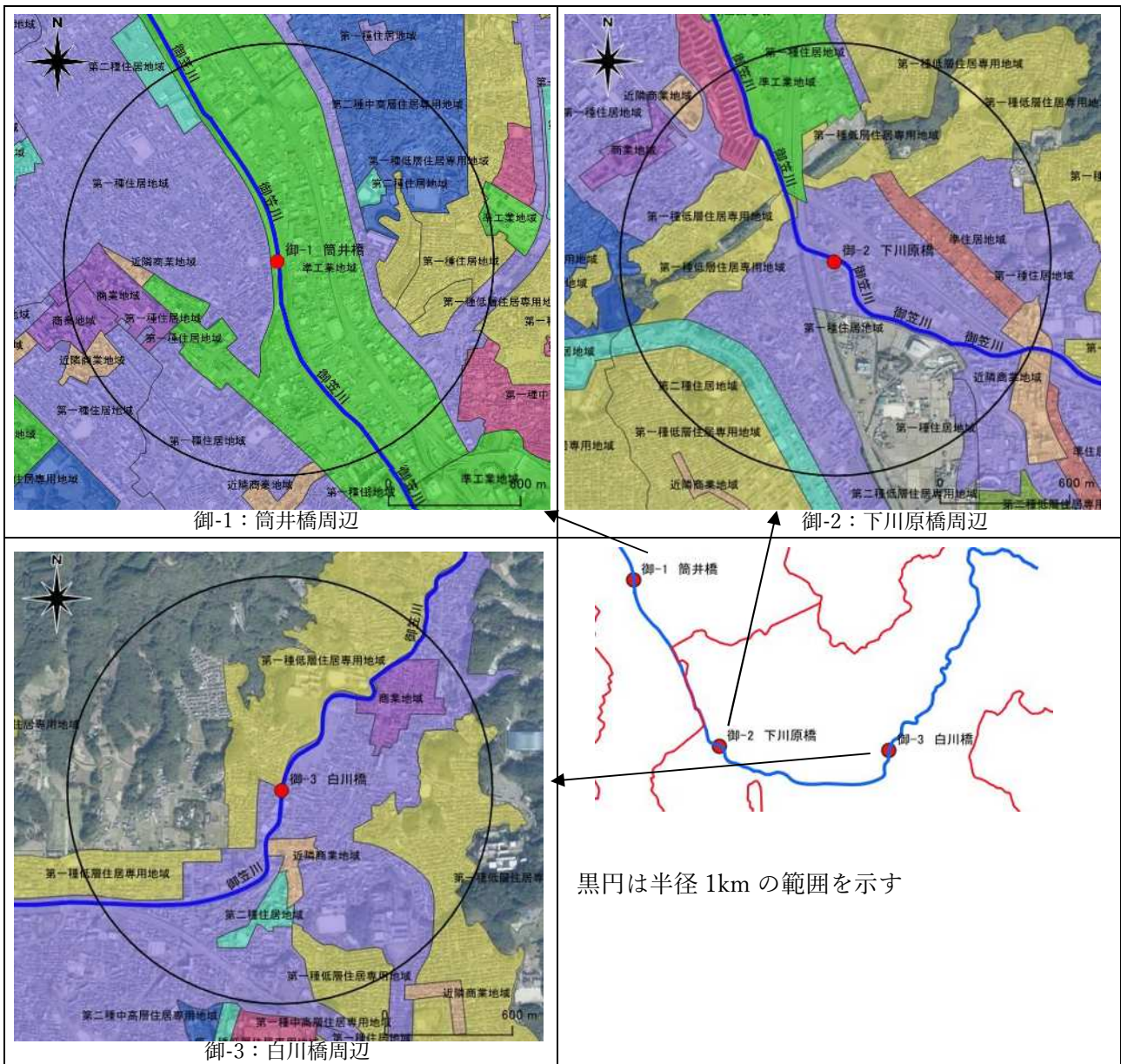


図 2-1-3 御笠川調査地点周辺における用途地域の設定状況

(3) 人口分布状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における人口分布状況をまとめると次のとおりである。

①筒井橋周辺

河川左岸側に人口が集中しており、右岸側は川岸から 500m の人口が少なくなっている。この範囲は準工業地帯であることから家屋が少なく定住人口がほとんどいないためと思われる。

②下川原橋周辺

準工業地域を除き、人口は一様に分布している。

③白川橋周辺

人口分布は、東側については一様に分布しているが、西側については山間部があり、一部の地域に見られる程度である。

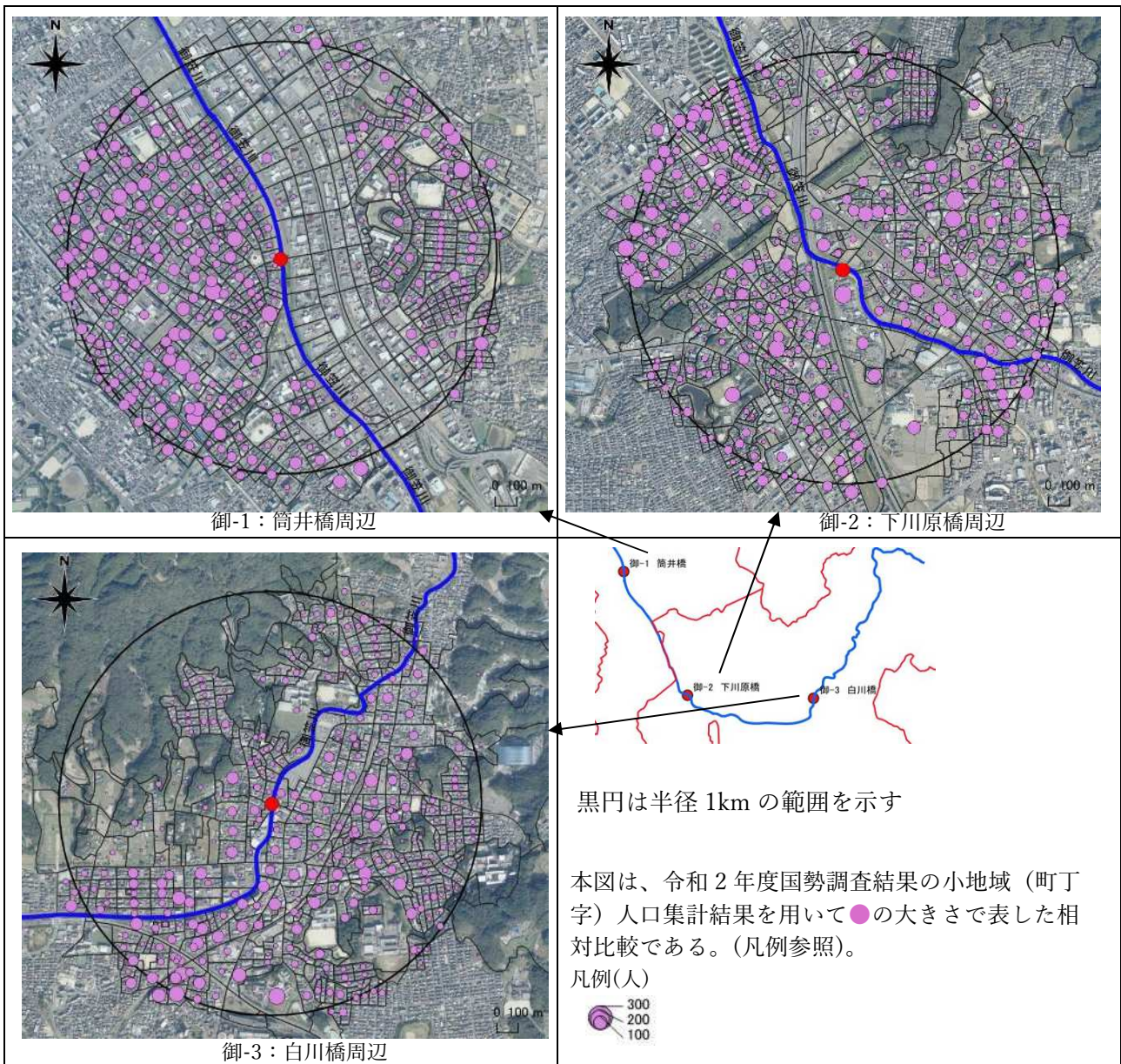


図 2-1-4 御笠川調査地点周辺における人口分布状況

(4) 小売店設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における小売店（コンビニエンスストア、スーパーマーケット等）設置状況をまとめると次のとおりである。

①筒井橋周辺

圏内にはコンビニエンスストアが 13 店舗、スーパーマーケットが 4 店舗、ショッピングセンターが 1 店舗、ディスカウントストアが 2 店舗、ドラッグストアが 3 店舗設置されている。

この内、筒井橋周辺にコンビニエンスストア、スーパーマーケットがそれぞれ 1 店舗設置されている。

②下川原橋周辺

圏内にはコンビニエンスストアが 8 店舗、スーパーマーケットが 3 店舗、ドラッグストアが 1 店舗設置されている。

③白川橋周辺

圏内にはコンビニエンスストアが 5 店舗、スーパーマーケットが 3 店舗、ドラッグストアが 1 店舗設置されている。

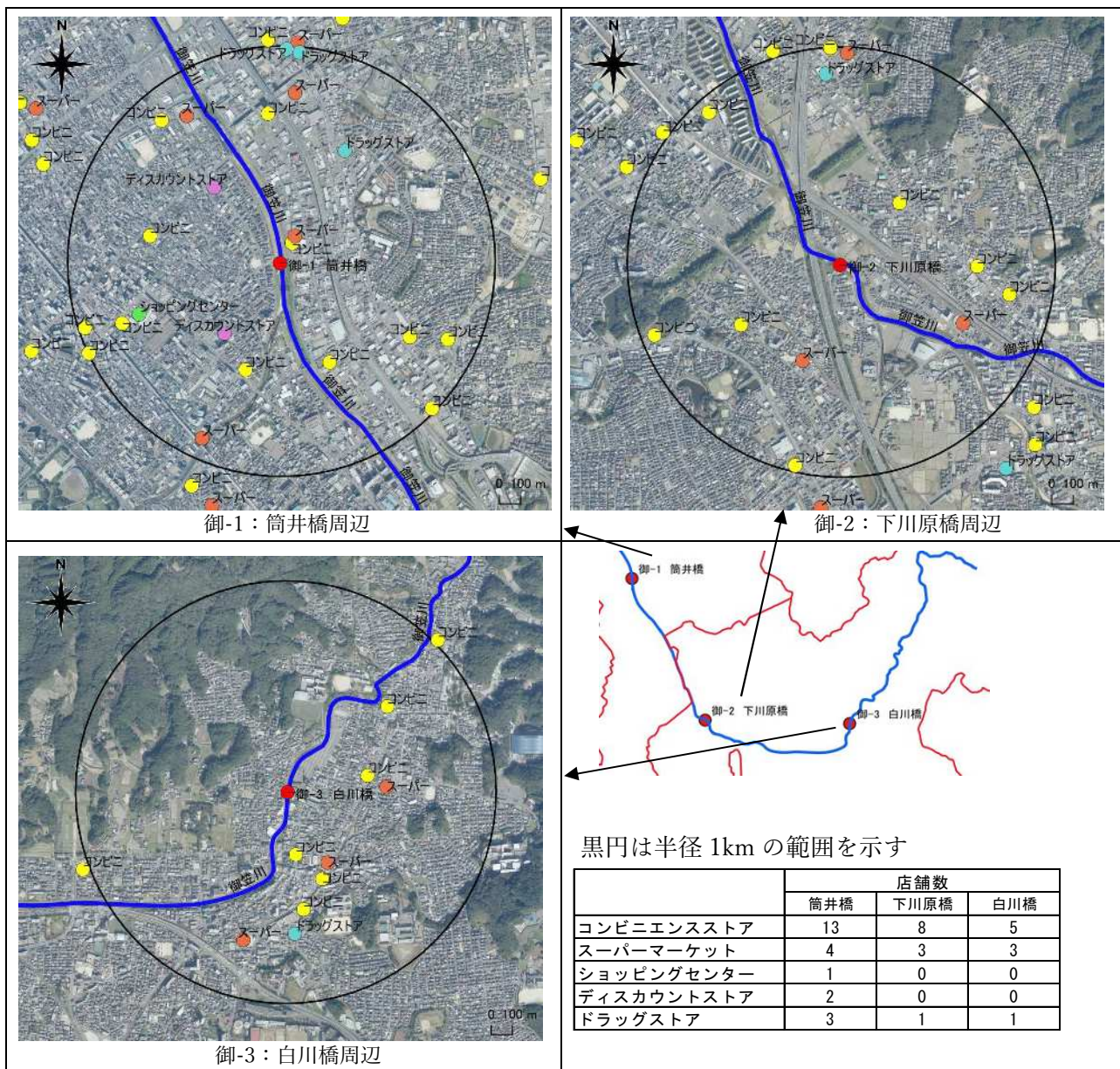


図 2-1-5 御笠川調査地点周辺における小売店の設置状況

(5) 学校設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における学校設置状況をまとめると次のとおりである。

①筒井橋周辺

圏内には幼稚園が 1 園、小学校が 3 校、中学校が 1 校、専門学校が 2 校設置されている。

②下川原橋周辺

圏内には幼稚園が 1 園、小学校が 1 校、高等学校が 1 校設置されている。

③白川橋周辺

圏内には幼稚園が 1 園、小学校、中学校、高等学校、大学がそれぞれ 1 校設置されている。

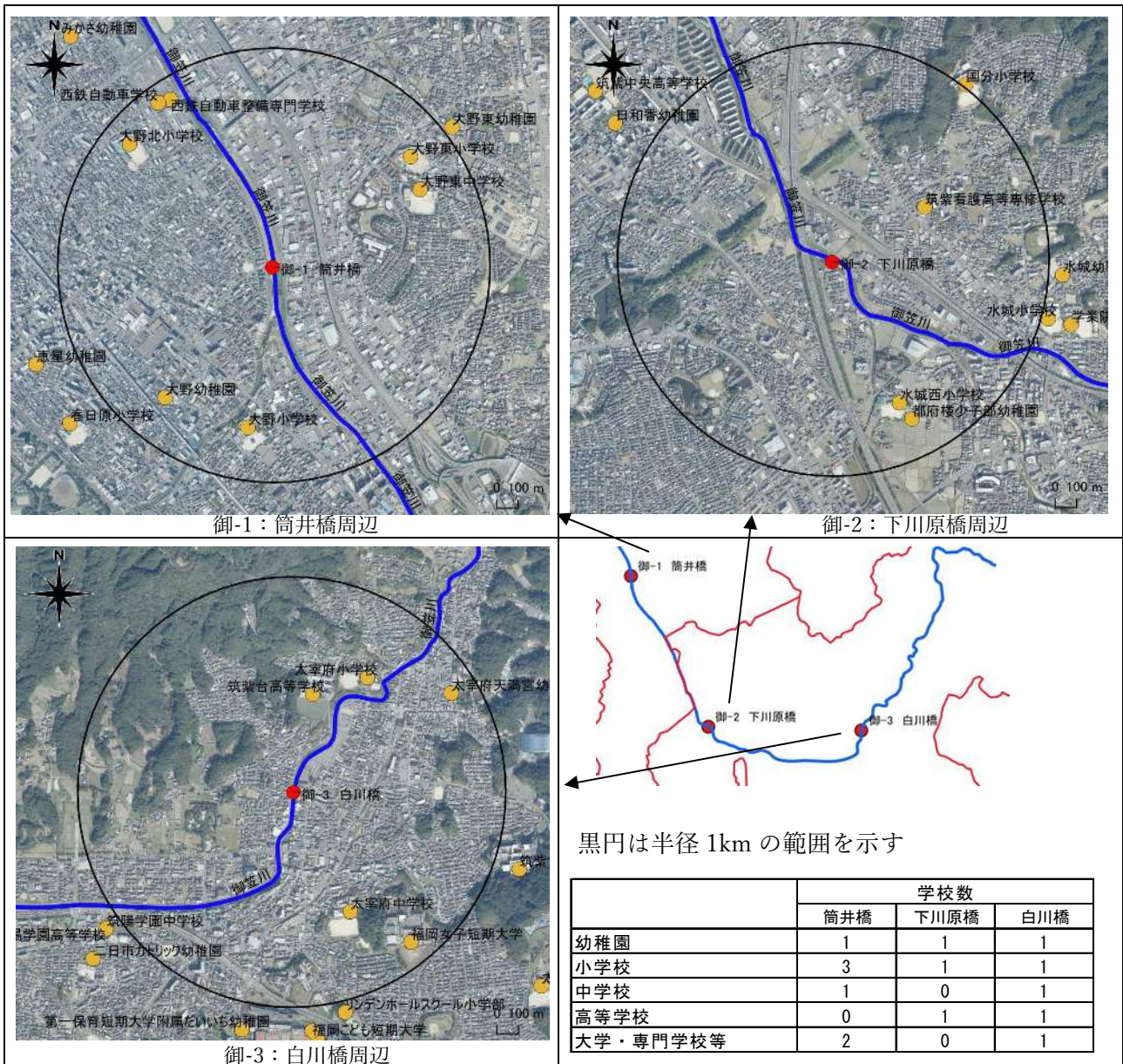


図 2-1-6 御笠川調査地点周辺における学校設置状況

(6) バス停・駅設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）におけるバス停・駅設置状況をまとめると次のとおりである。

①筒井橋周辺

バス停は圏内に 49 カ所設置されており、鉄道の駅は 1 カ所設置されている。この内、筒井橋周辺にバス停が 1 カ所設置されている。

②下川原橋周辺

バス停は圏内に 20 カ所設置されており、鉄道の駅は 2 カ所設置されている。

③白川橋周辺

バス停は圏内に 48 カ所設置されており、鉄道の駅は 2 カ所設置されている。

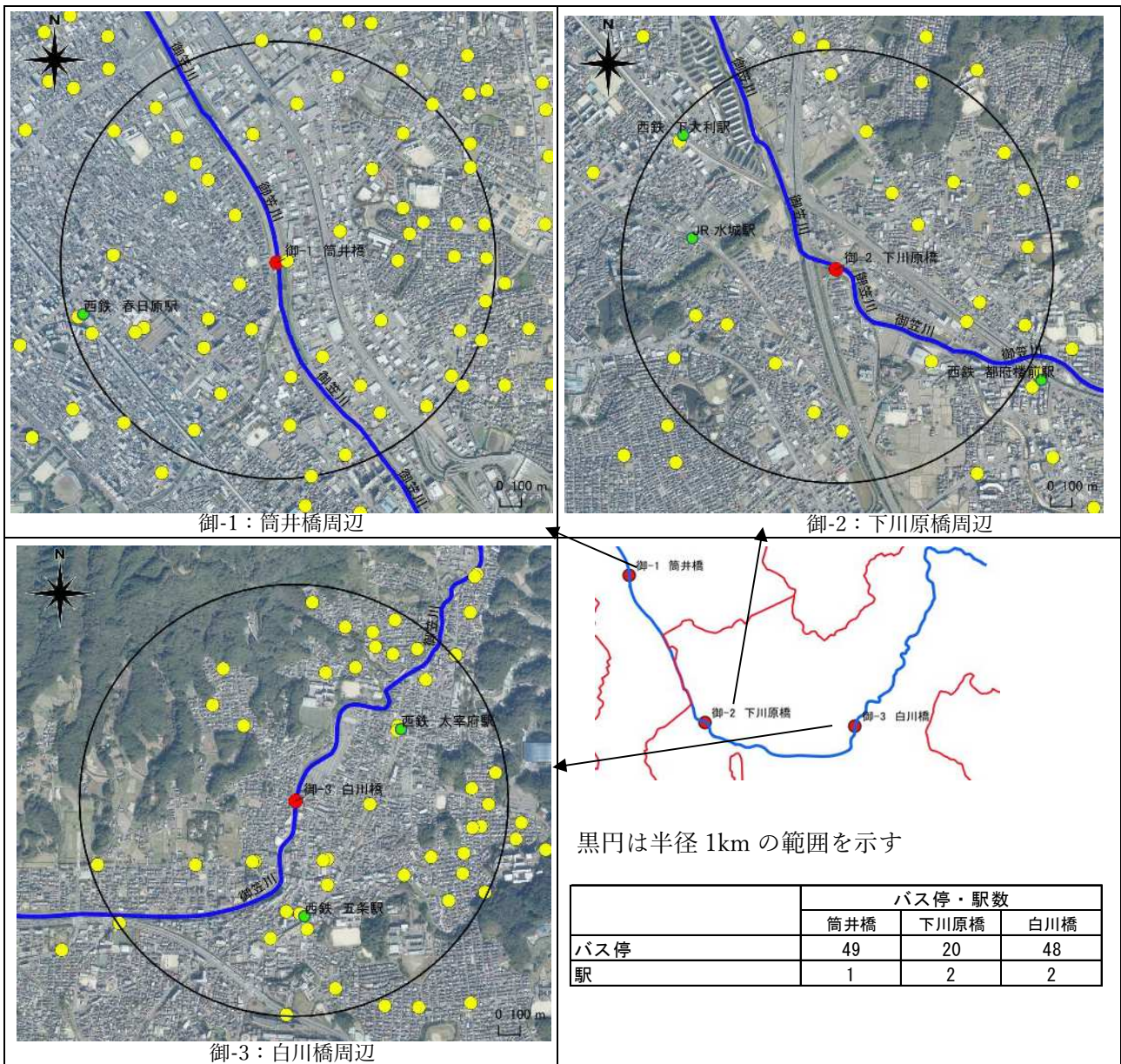


図 2-1-7 御笠川調査地点周辺におけるバス停・駅設置状況

(7) 都市公園設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における都市公園設置状況をまとめると次のとおりである。

①筒井橋周辺

都市公園は、圏内に 17 カ所設置されている。この内、筒井橋近辺に 2 カ所設置されている。

②下川原橋周辺

都市公園は、圏内に 11 カ所設置されている。

③白川橋周辺

都市公園は、圏内に 17 カ所設置されている。

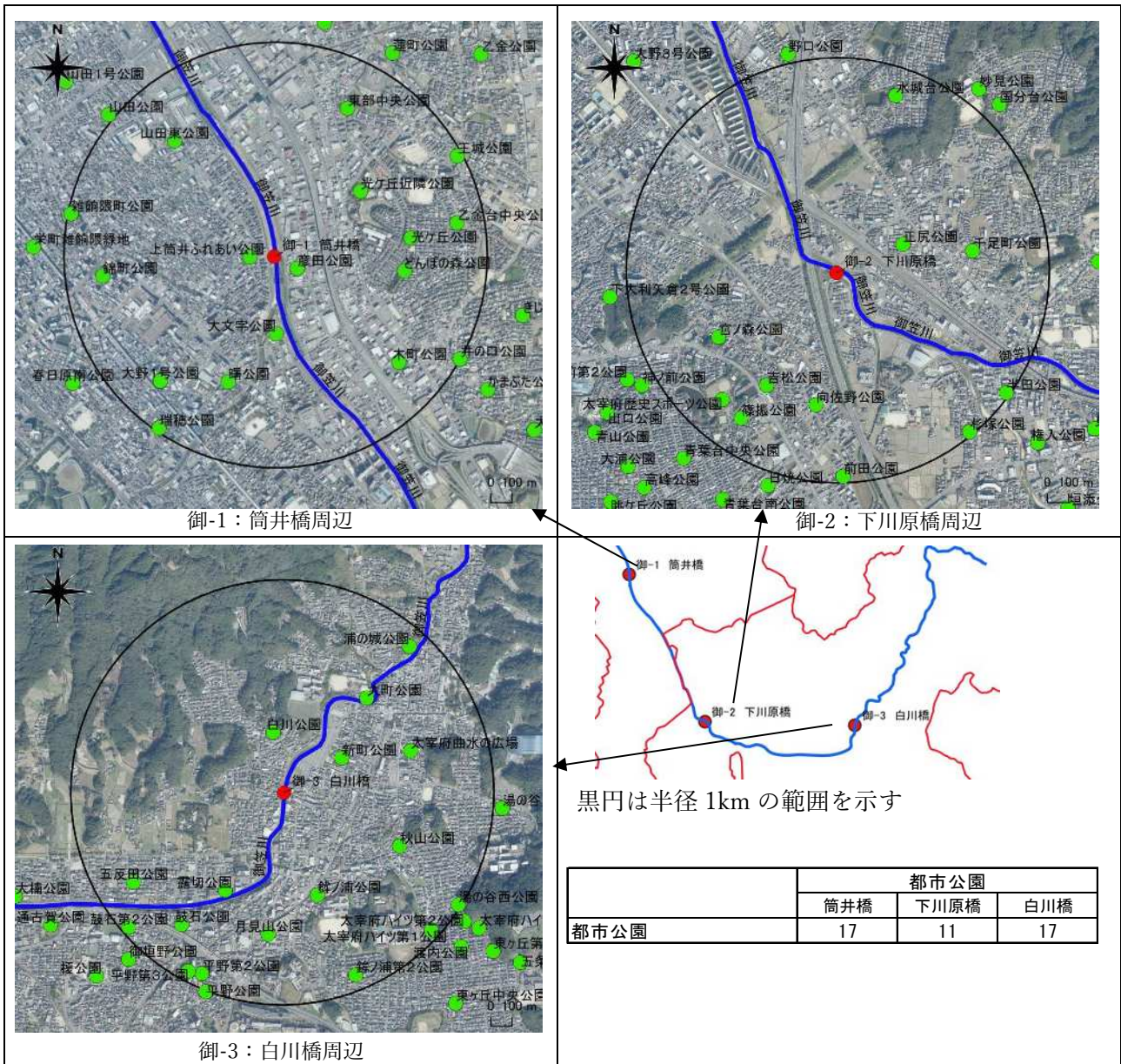


図 2-1-8 御笠川調査地点周辺における都市公園設置状況

## 2-2 釣川の概況

### (1) 流況

釣川は、宗像市の倉久山を源流とし玄界灘に注ぐ全長約 15km の河川であり、宗像市のほぼ全域を流域としている。上流域から下流域まで取水堰や落差工による湛水域※が連続しているため、流れのある瀬は少ない。

本河川は、福岡県海岸漂着物対策地域計画における「海岸漂着物対策を重点的に推進する区域」に流入している。

※湛水域（たんすいいき）：堰などの河川を横断して一定の水位を確保している施設により、水位が維持されている区間



出典：釣川水系河川整備計画（R3.9 福岡県）

図 2-2-1 釣川の流域

(2) 用途地域の設定状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における用途地域の設定状況をまとめると次のとおりである。

①河東橋周辺

北側に住居地域に指定された大型団地があり、一部に準工業地域の指定も見られるが、ほとんどが森林もしくは水田である。

②赤間大橋周辺

東西部分の釣川隣接地は水田であるが、中心部には大型商業施設があり商業地域に指定されている。また、北側及び南側の範囲は住居地域に指定されている。

③釣川橋周辺

一部に準工業地域や水田があるが、多くが住居地域として設定されている。

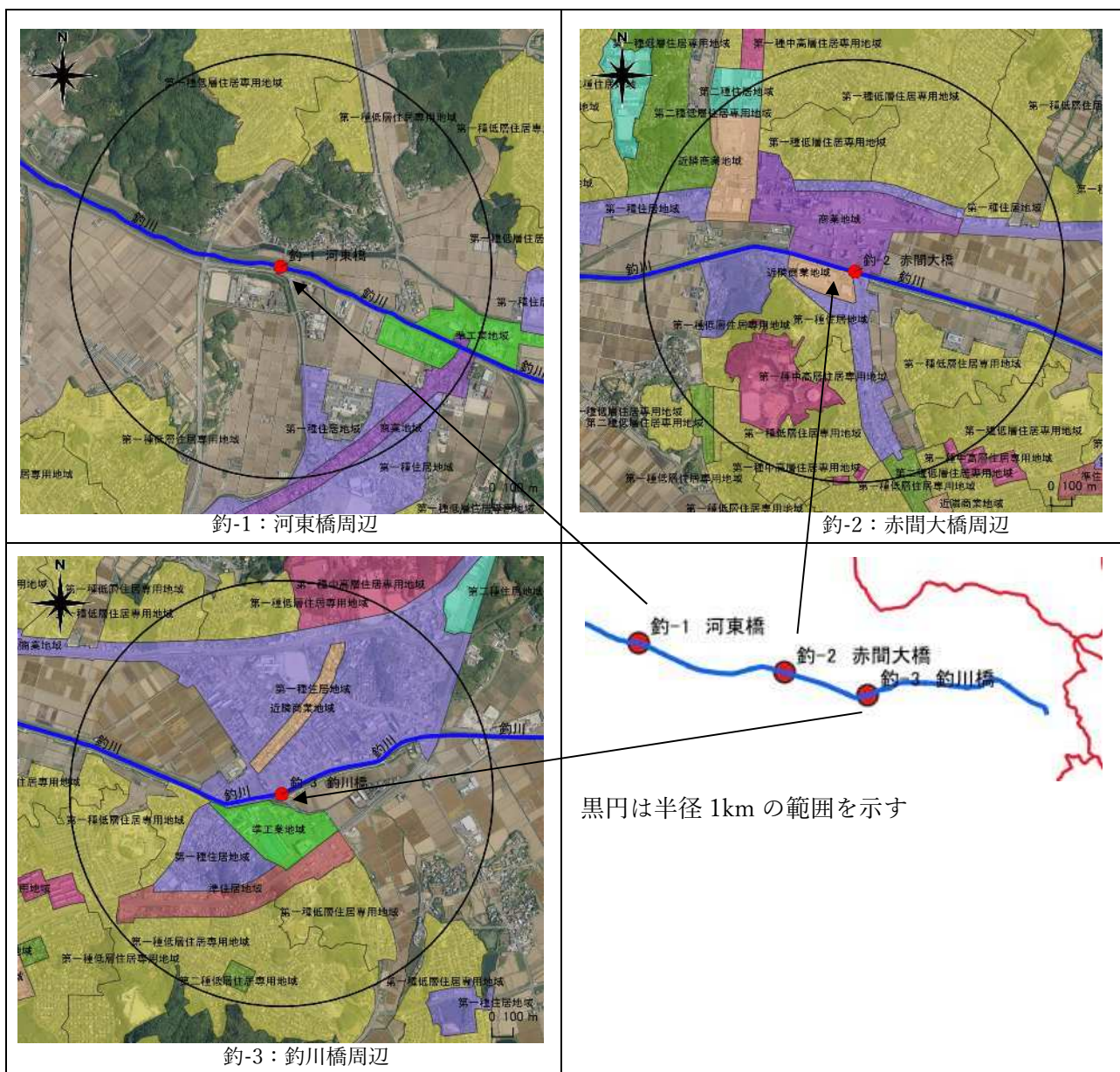


図 2-2-2 釣川における用途地域の設定状況

(3) 人口分布状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における人口分布状況をまとめると次のとおりである。

①河東橋周辺

人口分布は、釣川より南北方向約 500m 以遠の一部に見られるがそれ以外の地域はほとんどが水田である。

②赤間大橋周辺

人口分布は、赤間大橋近辺と釣川より南北方向 200～300m 以遠に見られる。

③釣川橋周辺

人口分布は、釣川橋より南北方向に扇形に広がっている。

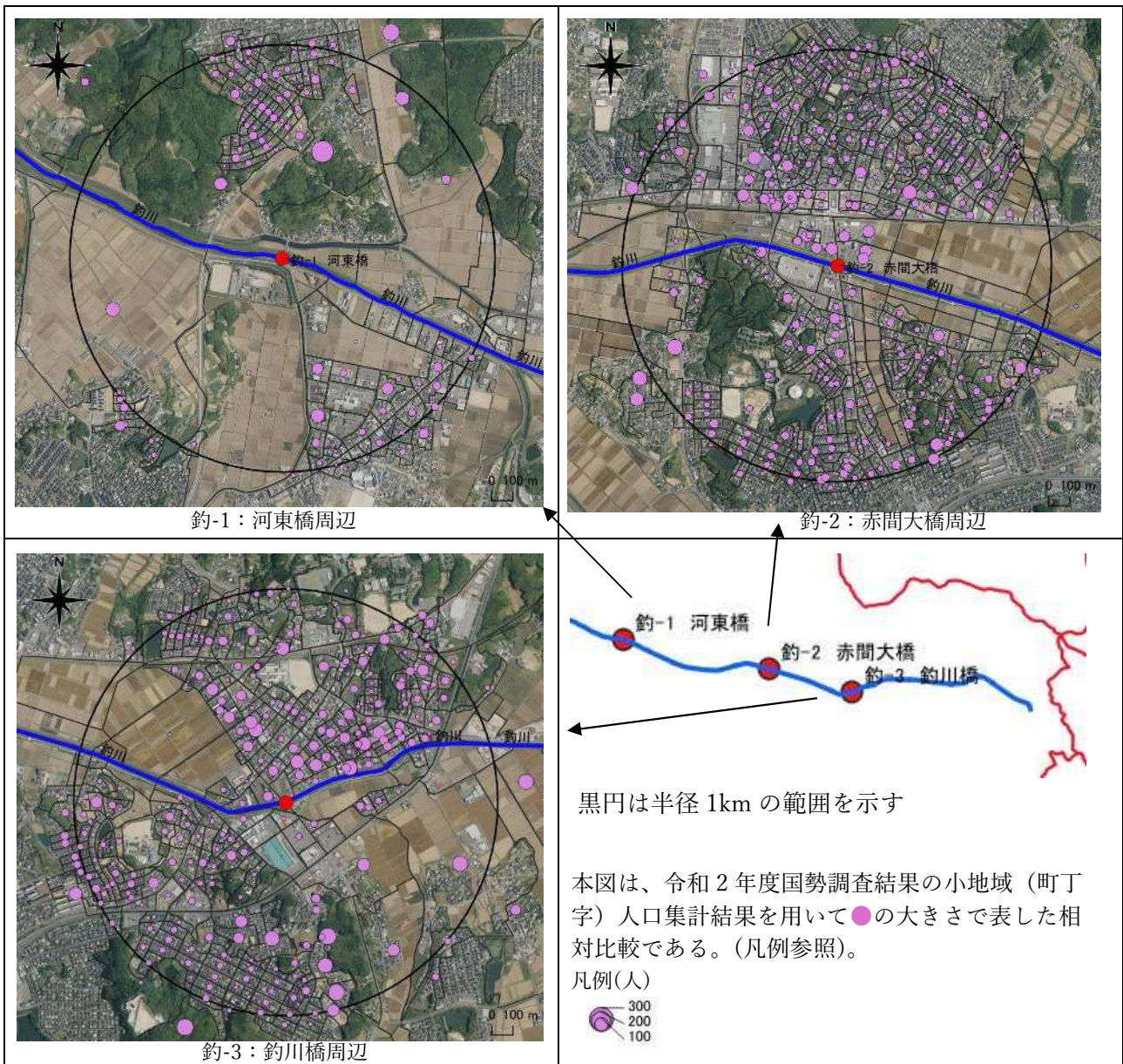


図 2-2-3 釣川調査地点周辺における人口分布状況

(4) 小売店設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における小売店（コンビニエンスストア、スーパーマーケット等）設置状況をまとめると次のとおりである。

①河東橋周辺

圏内にはコンビニエンスストアが 3 店舗、スーパーマーケットが 1 店舗設置されている。

②赤間大橋周辺

圏内にはコンビニエンスストアが 7 店舗、スーパーマーケットが 4 店舗設置されている。この内、赤間大橋近辺にはコンビニエンスストア、スーパーマーケットがそれぞれ 1 店舗設置されている。

③釣川橋周辺

圏内にはコンビニエンスストアが 5 店舗、スーパーマーケットが 1 店舗、ディスカウントストアが 1 店舗設置されている。この内、釣川橋近辺にはディスカウントストアが 1 店舗設置されている。

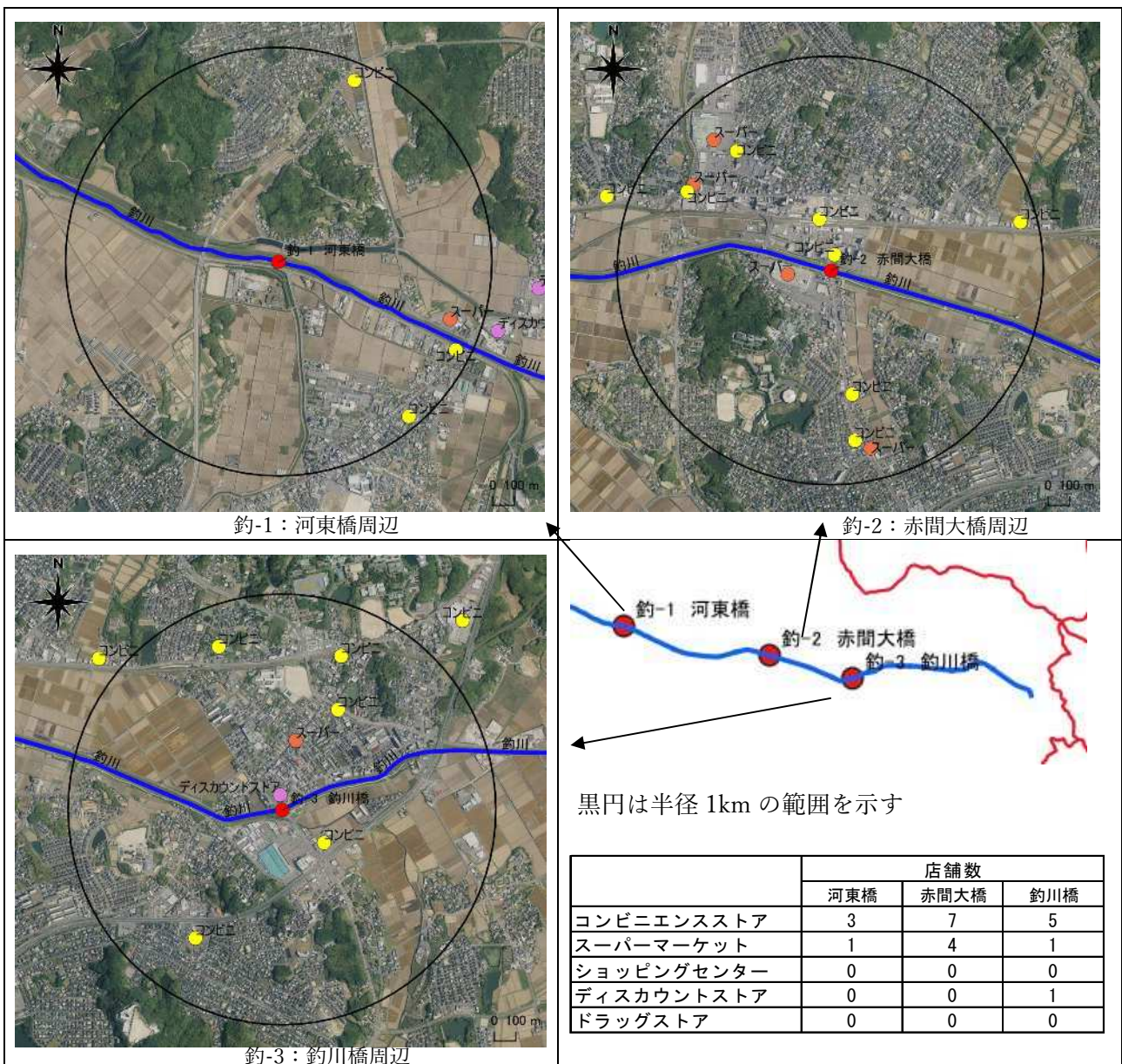


図 2-2-4 釣川調査地点周辺における小売店の設置状況

(5) 学校設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における学校設置状況をまとめると次のとおりである。

①河東橋周辺

学校は圏内に設置されていない。

②赤間大橋周辺

圏内には幼稚園が 1 園、高等学校が 1 校設置されている。

③釣川橋周辺

圏内には小学校、中学校がそれぞれ 1 校設置されている。

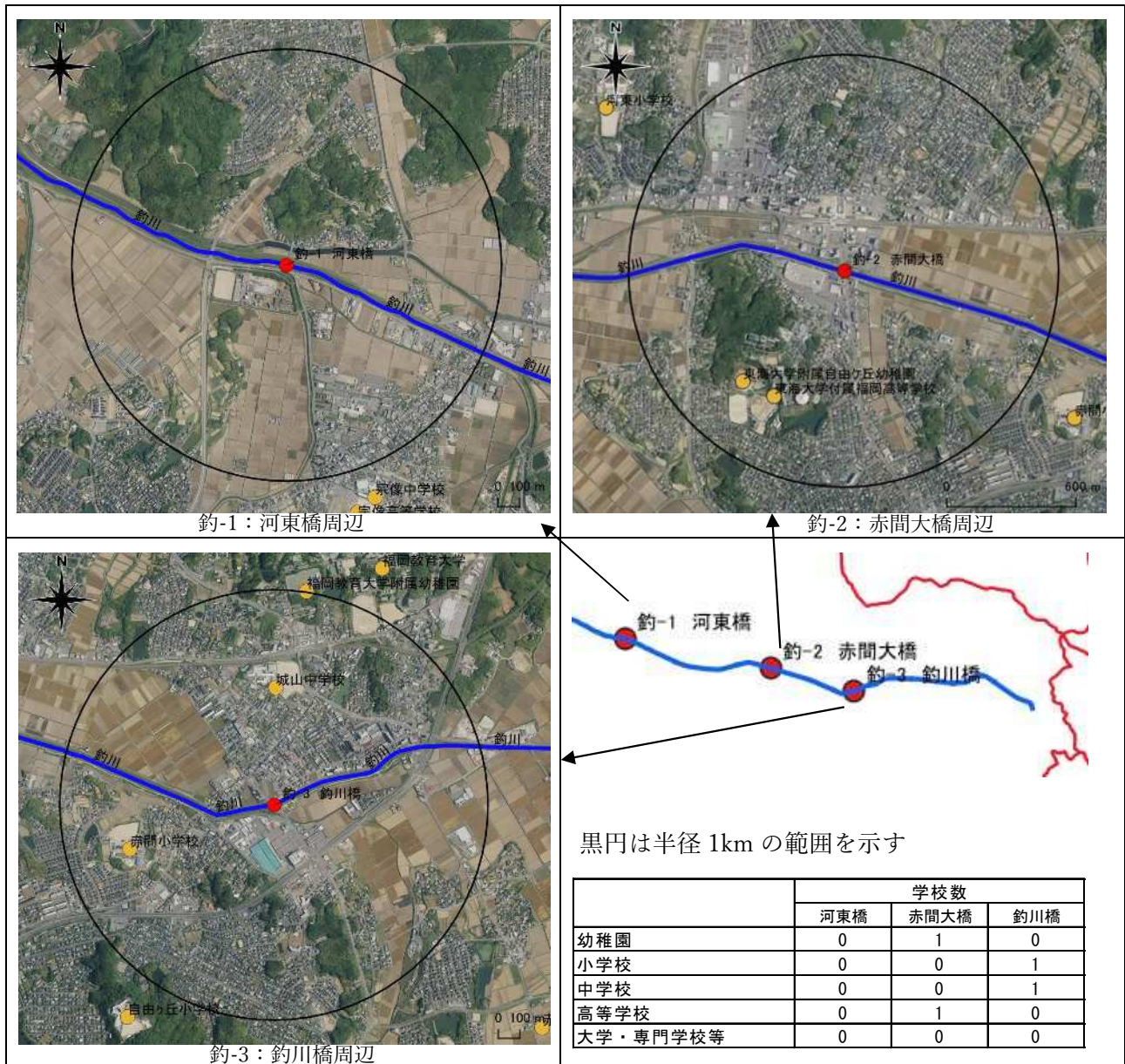


図 2-2-5 釣川調査地点周辺における学校設置状況

(6) バス停・駅設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）におけるバス停・駅設置状況をまとめると次のとおりである。

①河東橋周辺

バス停は、圏内に 19 カ所設置されている。この内、河東橋近辺には 1 カ所設置されている。

②赤間大橋周辺

バス停は、圏内に 29 カ所設置されており、鉄道の駅は 1 カ所設置されている。この内、河東橋近辺にはバス停が 1 カ所設置されている。

③釣川橋

バス停は、圏内に 34 カ所設置されており、鉄道の駅は 1 カ所設置されている。この内、釣川橋近辺にはバス停が 1 カ所設置されている。

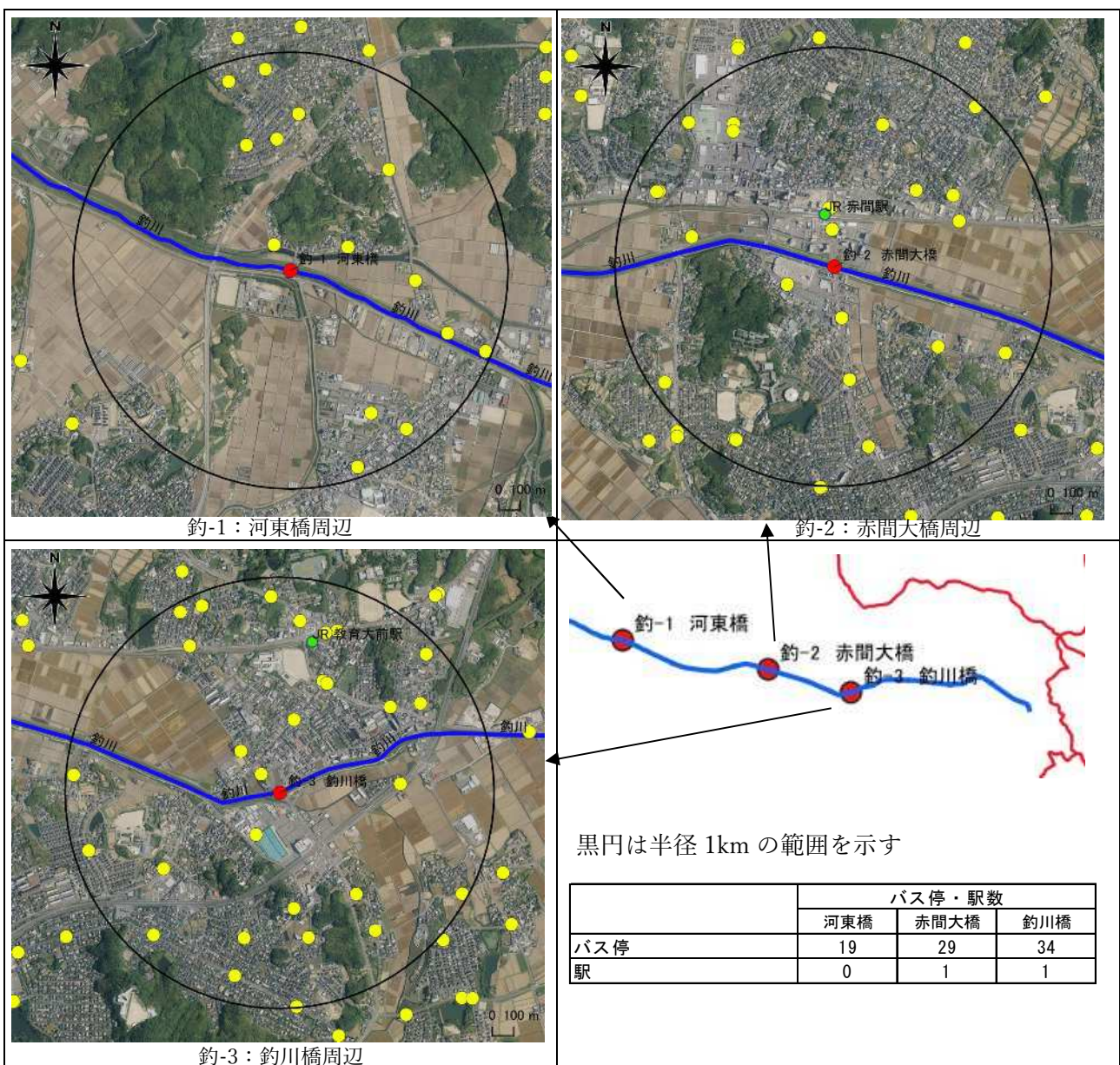


図 2-2-6 釣川調査地点周辺におけるバス停・駅設置状況

(7) 都市公園設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における都市公園設置状況をまとめると次のとおりである。

①河東橋周辺

都市公園は、圏内に 5 カ所設置されている。

②赤間大橋橋周辺

都市公園は、圏内に 19 カ所設置されている。この内、赤間大橋近辺には 1 カ所設置されている。

③釣川橋

都市公園は、圏内に 14 カ所設置されている。この内、釣川橋近辺には 1 カ所設置されている。

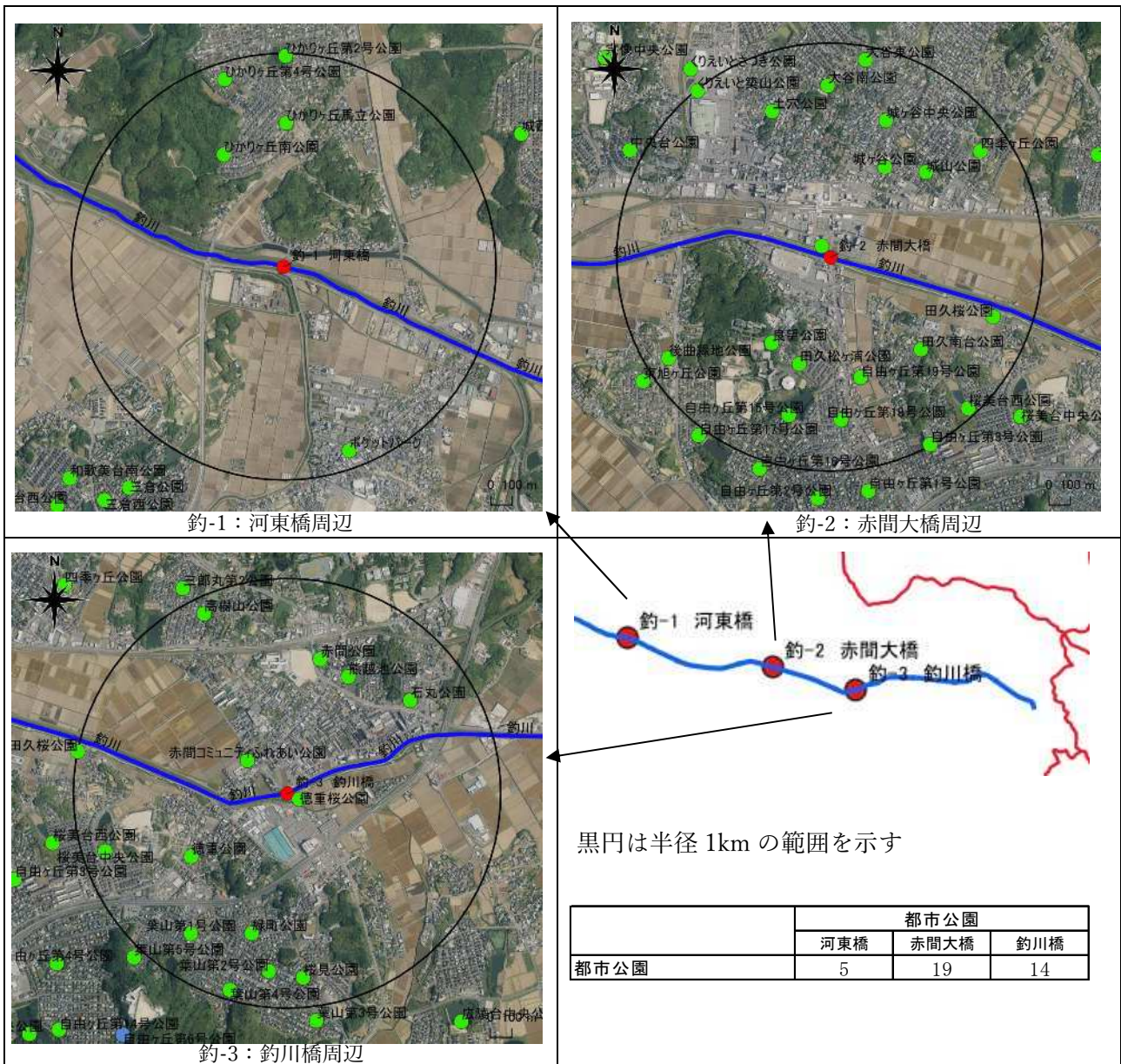


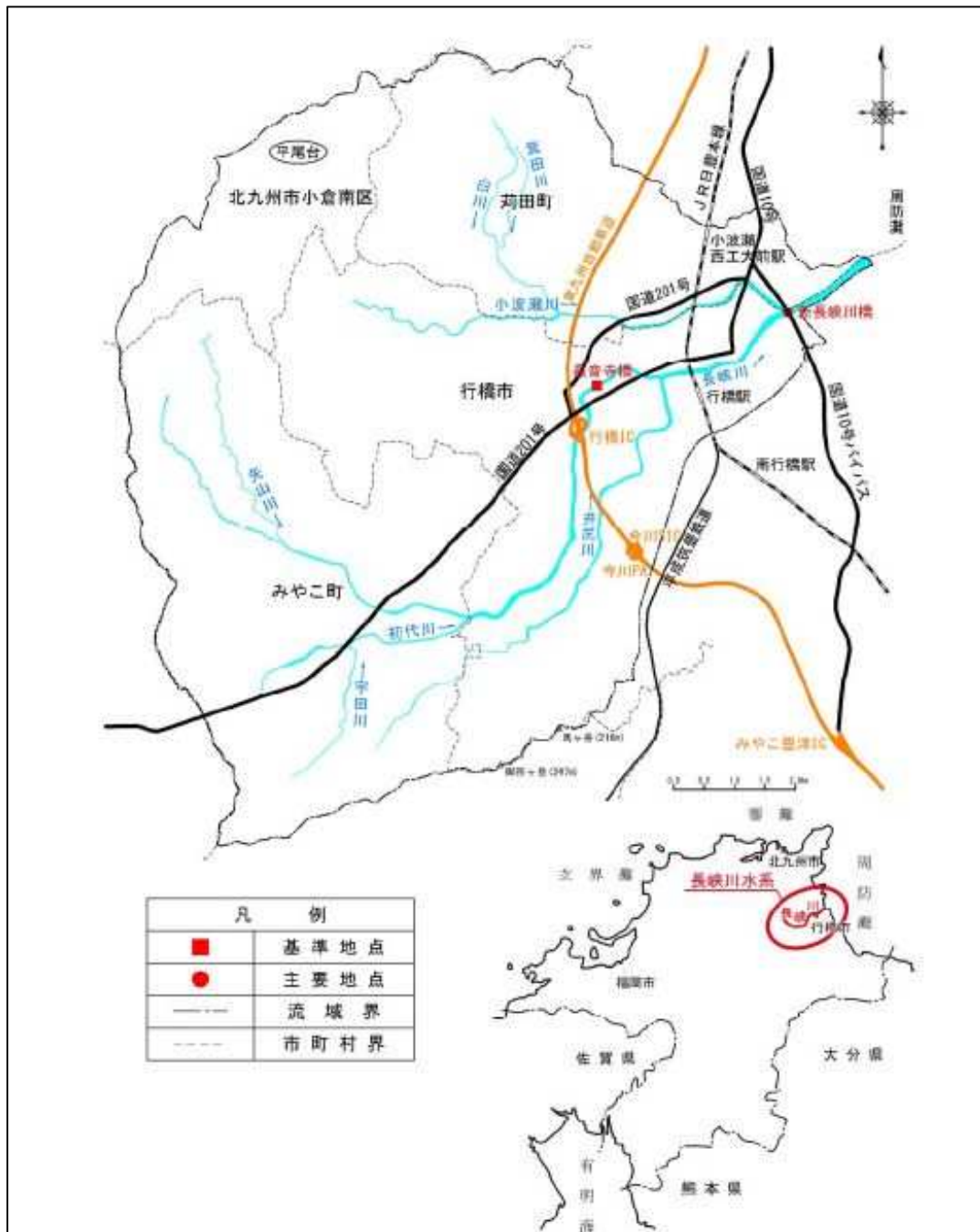
図 2-2-7 釣川調査地点周辺における都市公園設置状況

## 2-3 長峡川の概況

### (1) 流況

長峡川は、北九州市小倉南区とみやこ町界の平尾台を源流とし周防灘に注ぐ全長約16kmの河川であり、主にみやこ町と行橋市を流域としている。上流域は標高200～600mの山地に囲まれた谷部を流下しているが、中流域からは平地へと移行しており、多数の井堰が存在し流水域と湛水域が連続する環境を呈している。

本河川は、福岡県海岸漂着物対策地域計画における「海岸漂着物対策を重点的に推進する区域」に流入している。



出典：長峡川水系河川整備計画（H28.9 福岡県）

図 2-3-1 長峡川の流域

## (2) 用途地域の設定状況

用途地域は、長峡川下流域の行橋市街は設定されているが、各調査地点周辺では設定されていないので、ここでは空中写真の状況の整理を行う。

### ①古川橋周辺

西側の一部に住宅団地がみられるが、多くが水田や新林である。なお北側の造成地は、現在の東九州自動車道行橋 I C である。

### ②稗田橋周辺

河川の北側 500m 離れた場所に住宅団地があり、左岸側に沿って住宅の点在が認められるが、左岸側は森林、右岸側は水田となっている。

### ③折口橋

点在している住居があるものの、ほとんどが森林及び水田である。

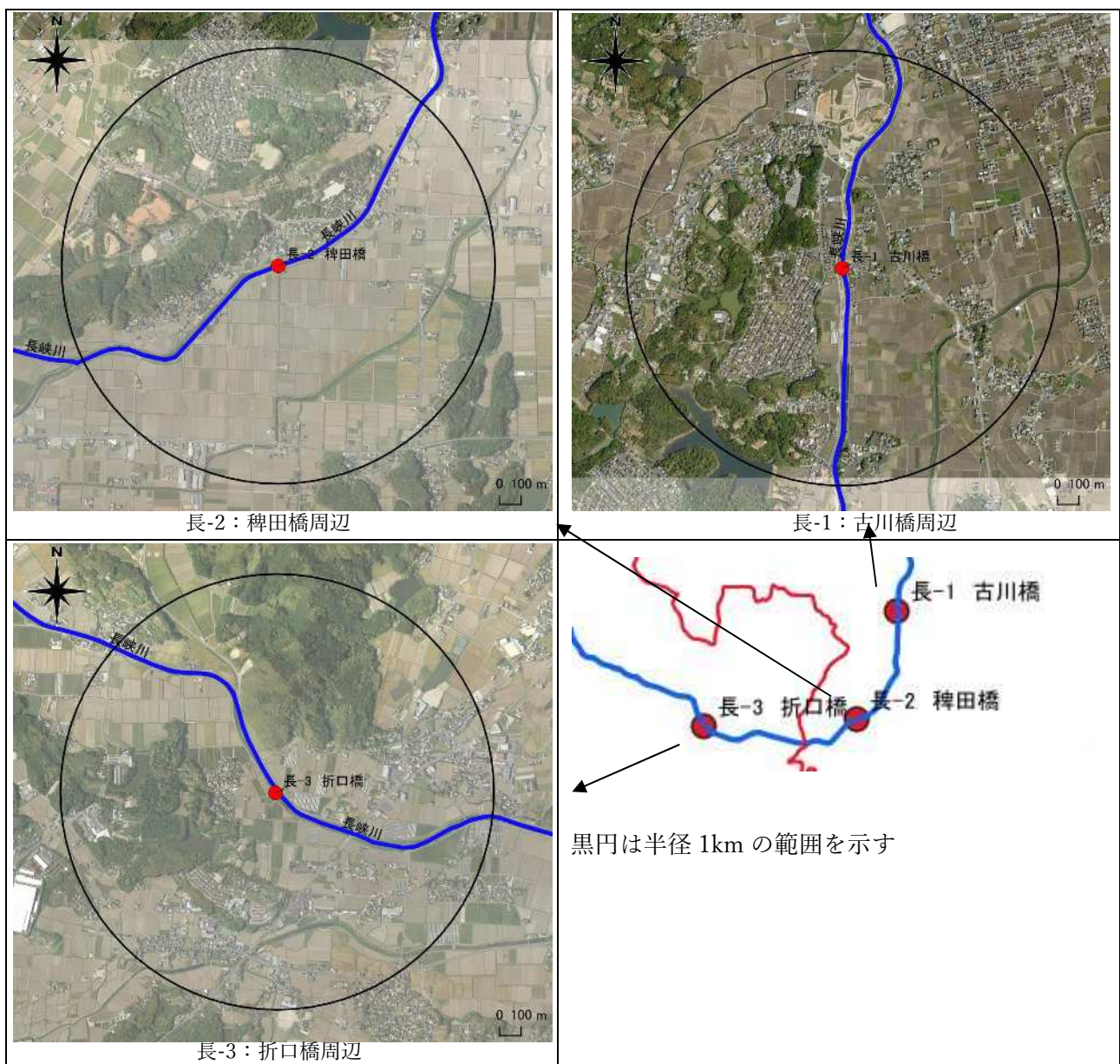


図 2-3-2 長峡川における用途地域の設定状況

(3) 人口分布状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における人口分布状況をまとめると次のとおりである。

①古川橋周辺

人口分布は、古川橋近辺とその西側及び東側の一部に見られる。

②稗田橋周辺

人口分布は、稗田橋の北側 500m 程度離れた北側の一部に見られるが、南側はほとんどが水田であり、目立った人口の分布は見られない。

③折口橋周辺

折口橋周辺には人家が少ないので、目立った人口の分布は見られない。

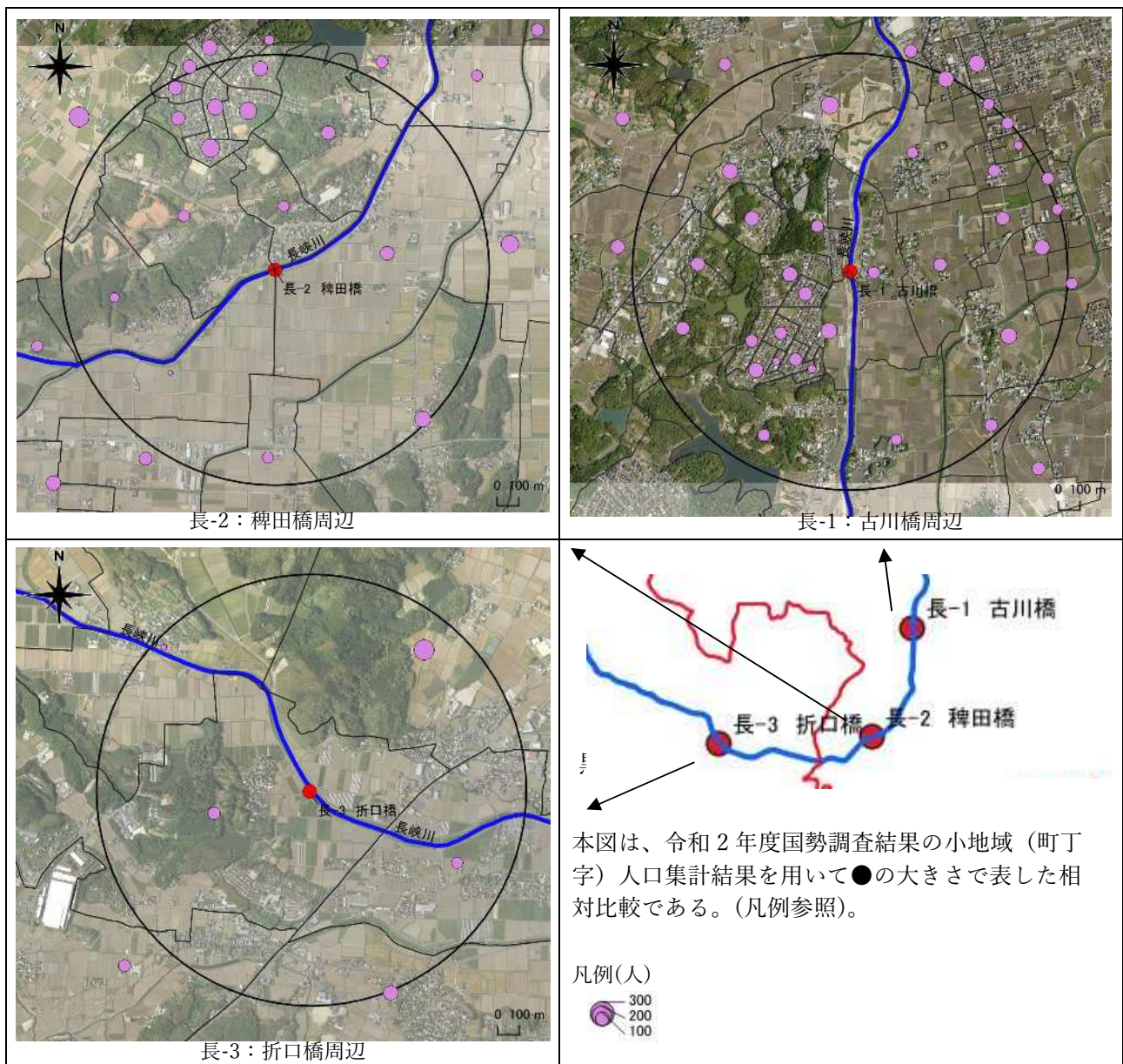


図 2-3-3 長峡川調査地点周辺における人口分布状況

#### (4) 小売店設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における小売店（コンビニエンスストア、スーパーマーケット等）設置状況をまとめると次のとおりである。

##### ①古川橋周辺

コンビニエンスストアが 1 店舗設置されている。

##### ②稗田橋周辺

小売店は設置されていない。

##### ③折口橋周辺

小売店は設置されていない。

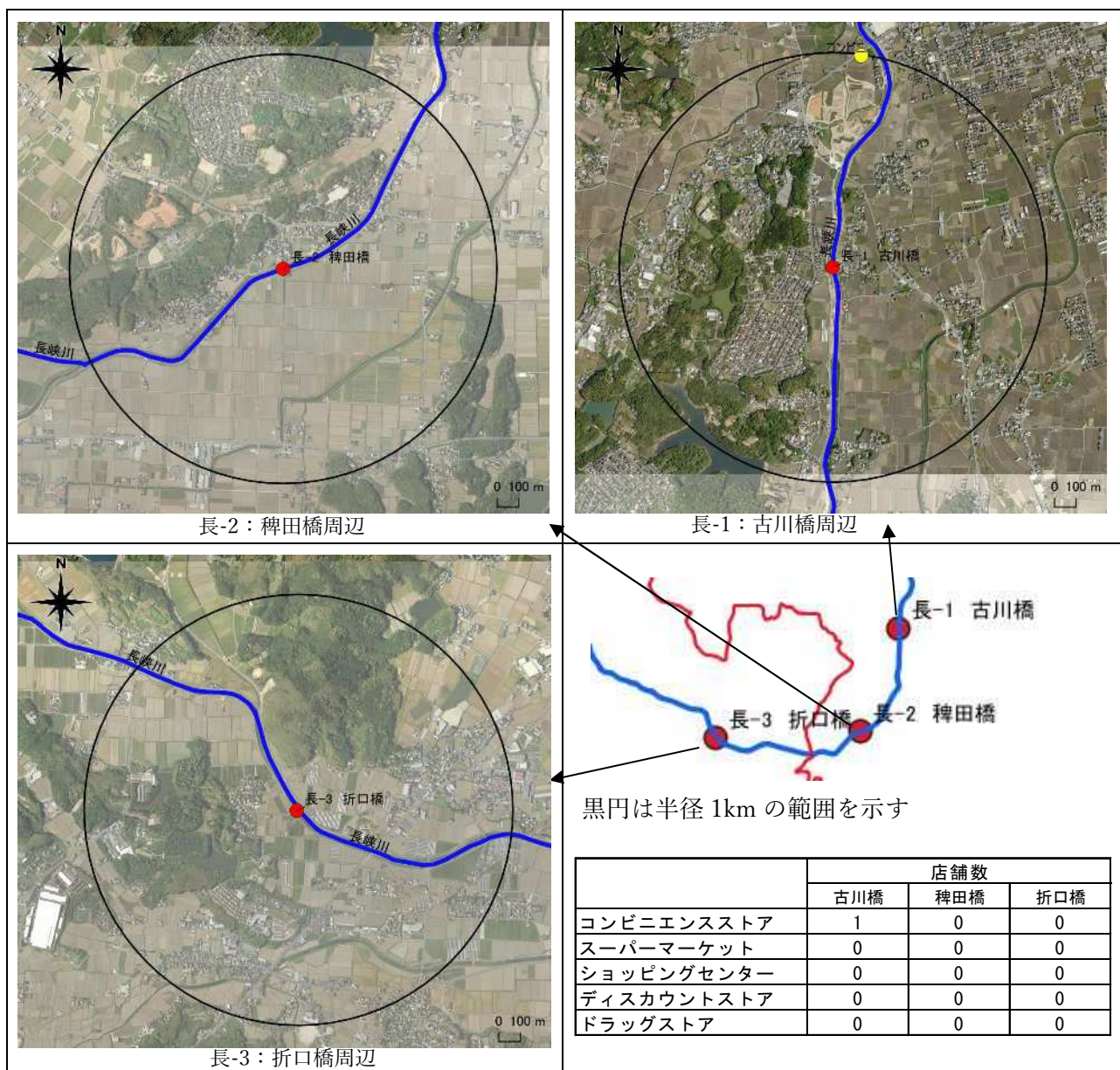


図 2-3-4 長峡川調査地点周辺における小売店の設置状況

(5) 学校設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における学校設置状況をまとめると次のとおりである。

①古川橋周辺

圏内には、幼稚園が 1 園設置されている。

②稗田周辺

圏内には、小学校が 1 校設置されている。

③折口橋周辺

圏内には、小学校が 1 校、中学校が 1 校設置されている。

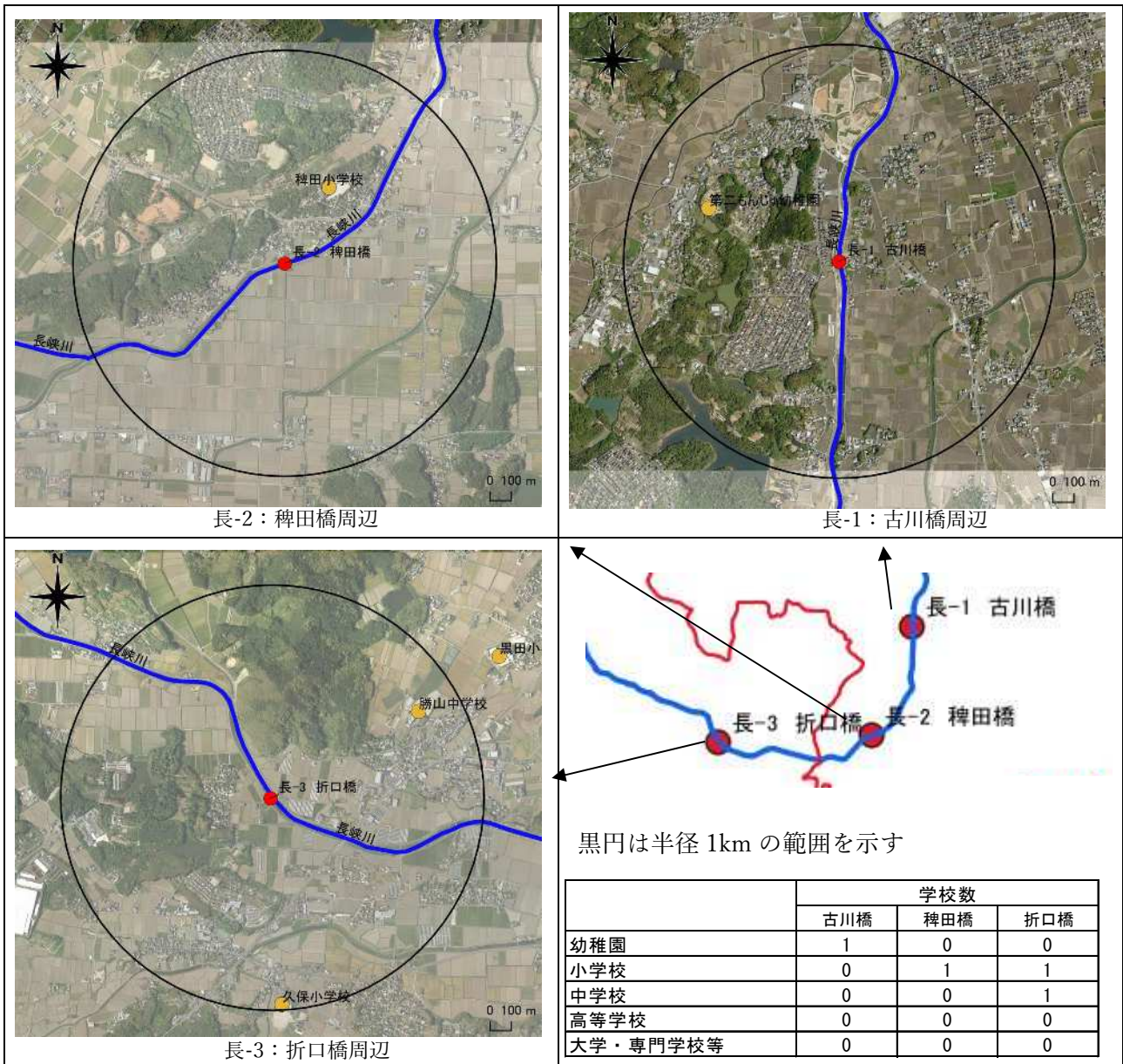


図 2-3-5 長峡川調査地点周辺における学校設置状況

(6) バス停・駅設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）におけるバス停・駅設置状況をまとめると次のとおりである。なお、鉄道の駅は設置されていない。

①古川橋周辺

バス停は圏内に 8 カ所設置されている。

②稗田橋周辺

バス停は圏内に 8 カ所設置されている。この内、稗田橋近辺には 1 カ所設置されている。

③折口橋

バス停は圏内に 4 カ所設置されている。

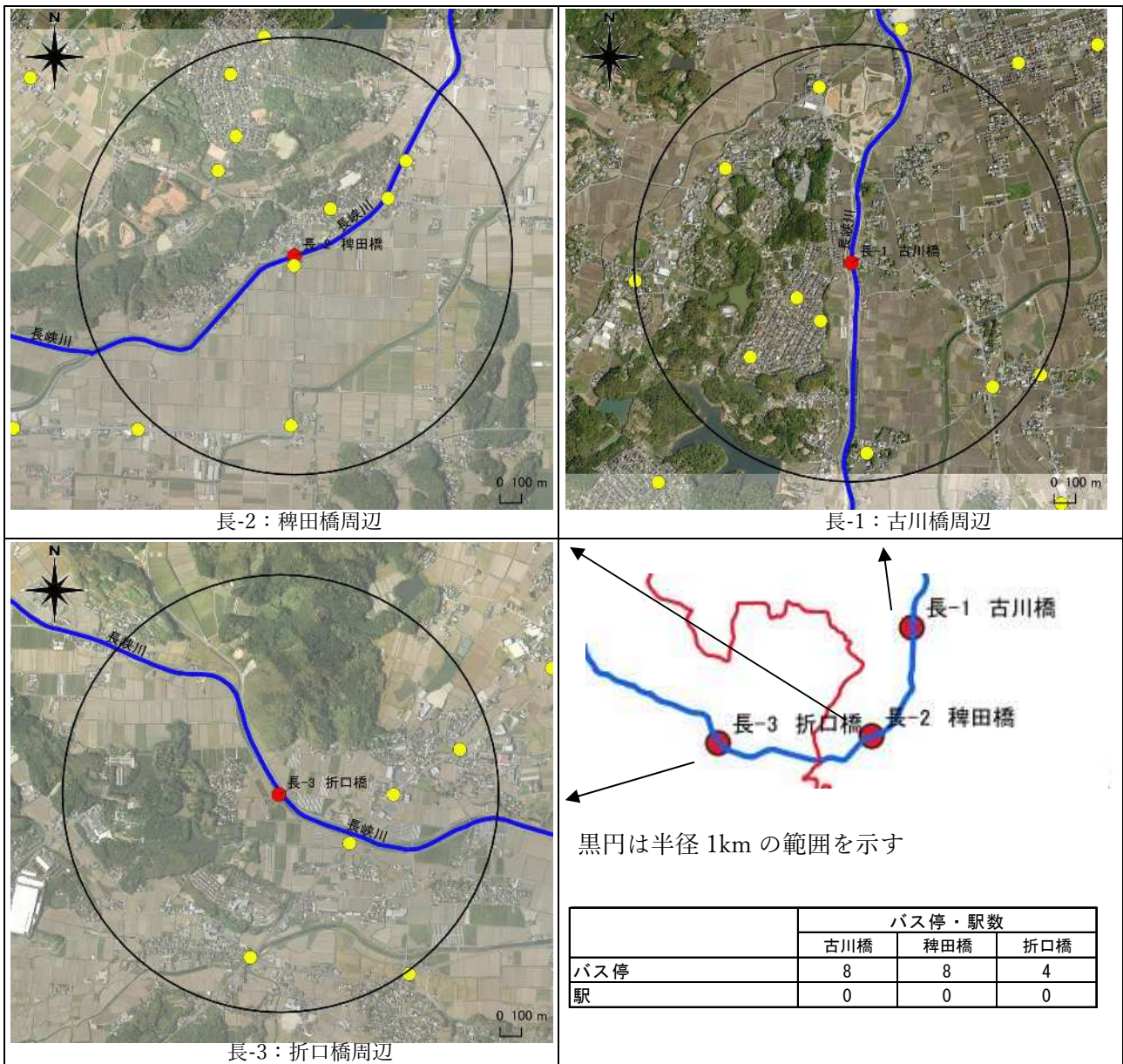


図 2-3-6 長峡川調査地点周辺におけるバス停・駅設置状況

(7) 都市公園設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における都市公園設置状況をまとめると次のとおりである。

①古川橋周辺

都市公園は、圏内に 1カ所設置されている。

②稗田橋周辺

都市公園は、圏内に 3カ所設置されている。

③折口橋

都市公園は、圏内に設置されていない。

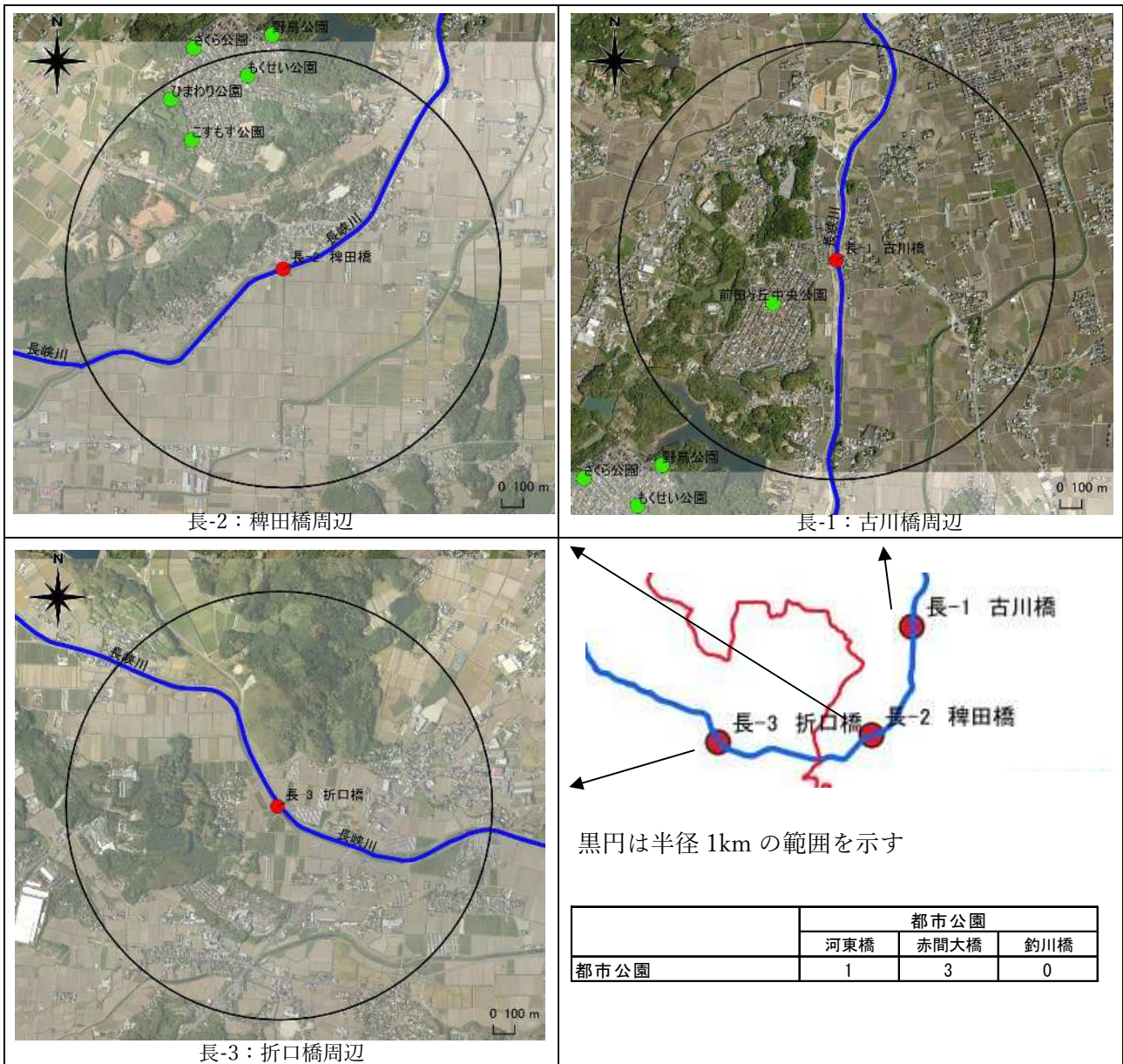


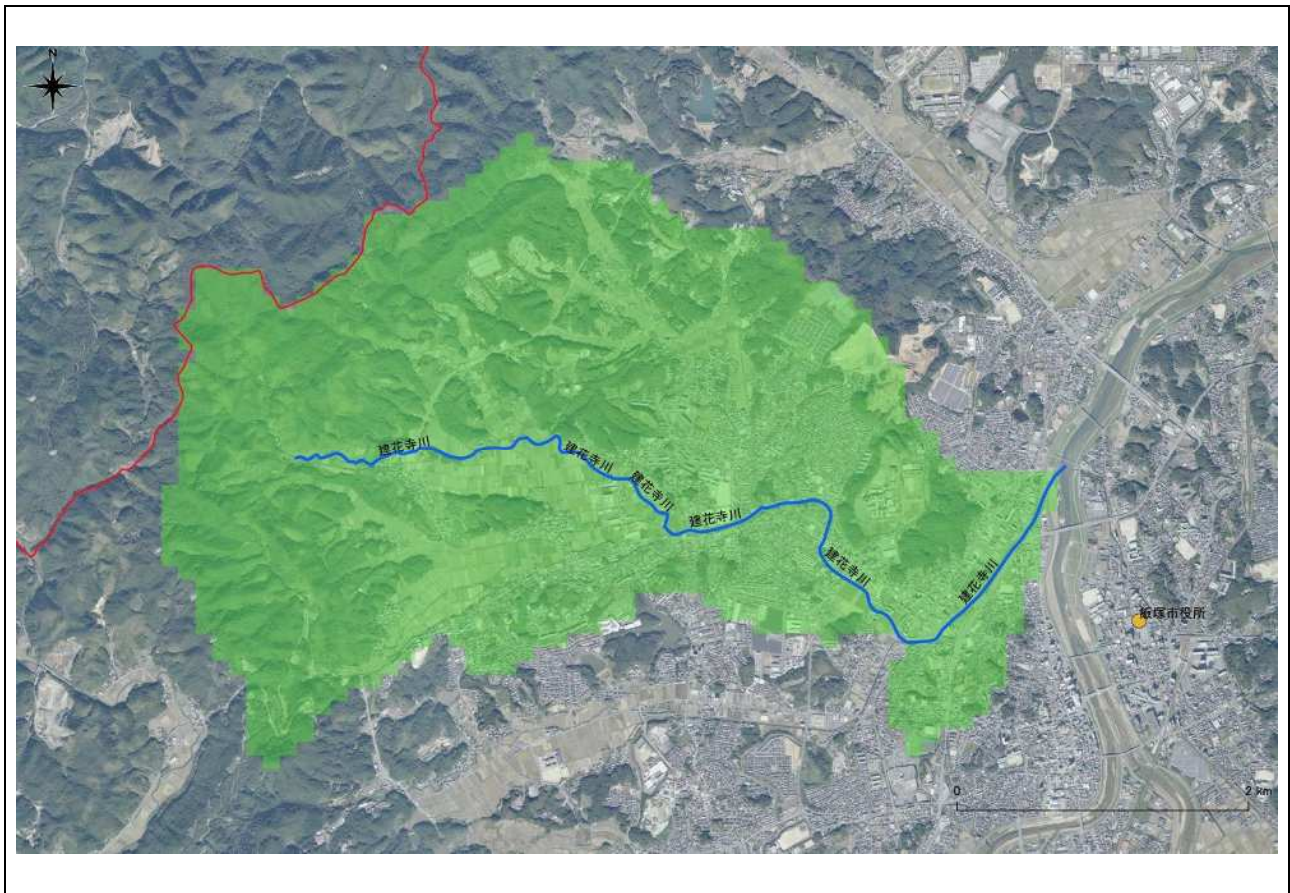
図 2-3-7 長峡川調査地点周辺における都市公園設置状況

## 2-4 建花寺川の概況

### (1) 流況

建花寺川は、飯塚市と宮若市の境界付近の八木山山中を源流とし、飯塚市を東方向へ流下して、遠賀川左岸に流入する河川であり、調査対象5河川の内、唯一海域に直接流入していない河川である。上流域は周囲が山林であり中流域の周囲は主に水田となっているが、下流域は飯塚市街地を流れている。

合流する遠賀川は、福岡県海岸漂着物対策地域計画における「海岸漂着物対策を重点的に推進する区域」に流入している。



出典：国土地理院地図に国土交通省流域メッシュデータ(緑部分)を合成して作成

図 2-4-1 建花寺川の流域

(2) 用途地域の設定状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における用途地域の設定状況をまとめると次のとおりである。

①二瀬橋周辺

建花寺川に沿って準工業地域が設定されているが、それ以外は住居地域が設定されている。

②伊岐須橋周辺

一部に商業地域や工業地域が設定されているが、ほとんどが住居地域である。なお、上流側は水田となっている。

③立花下橋

下流側の一部が住居地域として設定されているが、ほとんどの範囲で用途地域の設定がなく、森林もしくは水田となっている。

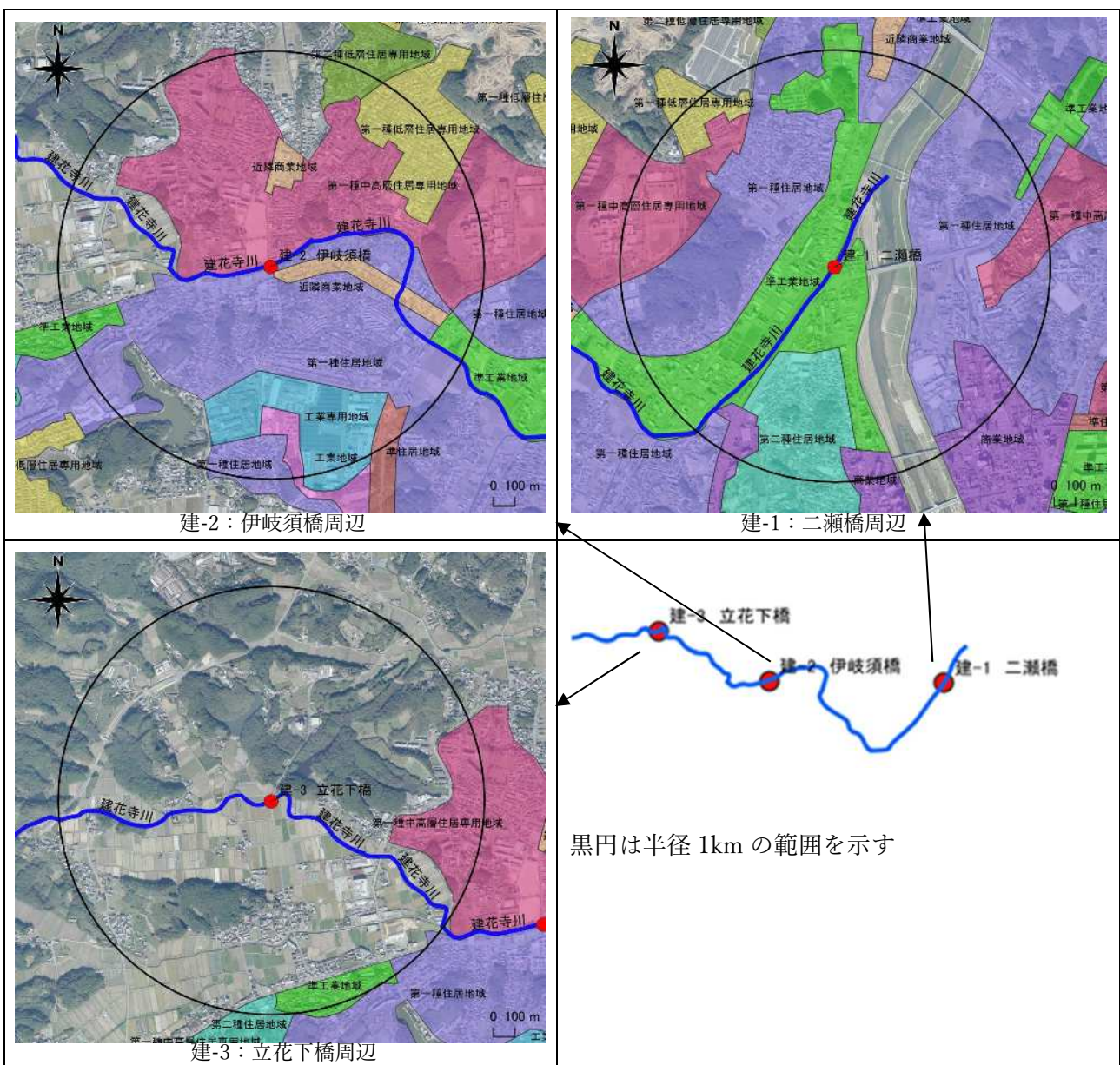


図 2-4-2 建花寺川における用途地域の設定状況

(3) 人口分布状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における人口分布状況をまとめると次のとおりである。

①二瀬橋周辺

人口分布は、二瀬橋を中心として南北に扇形に広がっている。

②伊岐須橋周辺

人口分布は、建花寺川の南北に広がっている。

③立花下橋周辺

人口分布は、東側の一部に見られるだけで、ほとんどが水田と森林となっている。

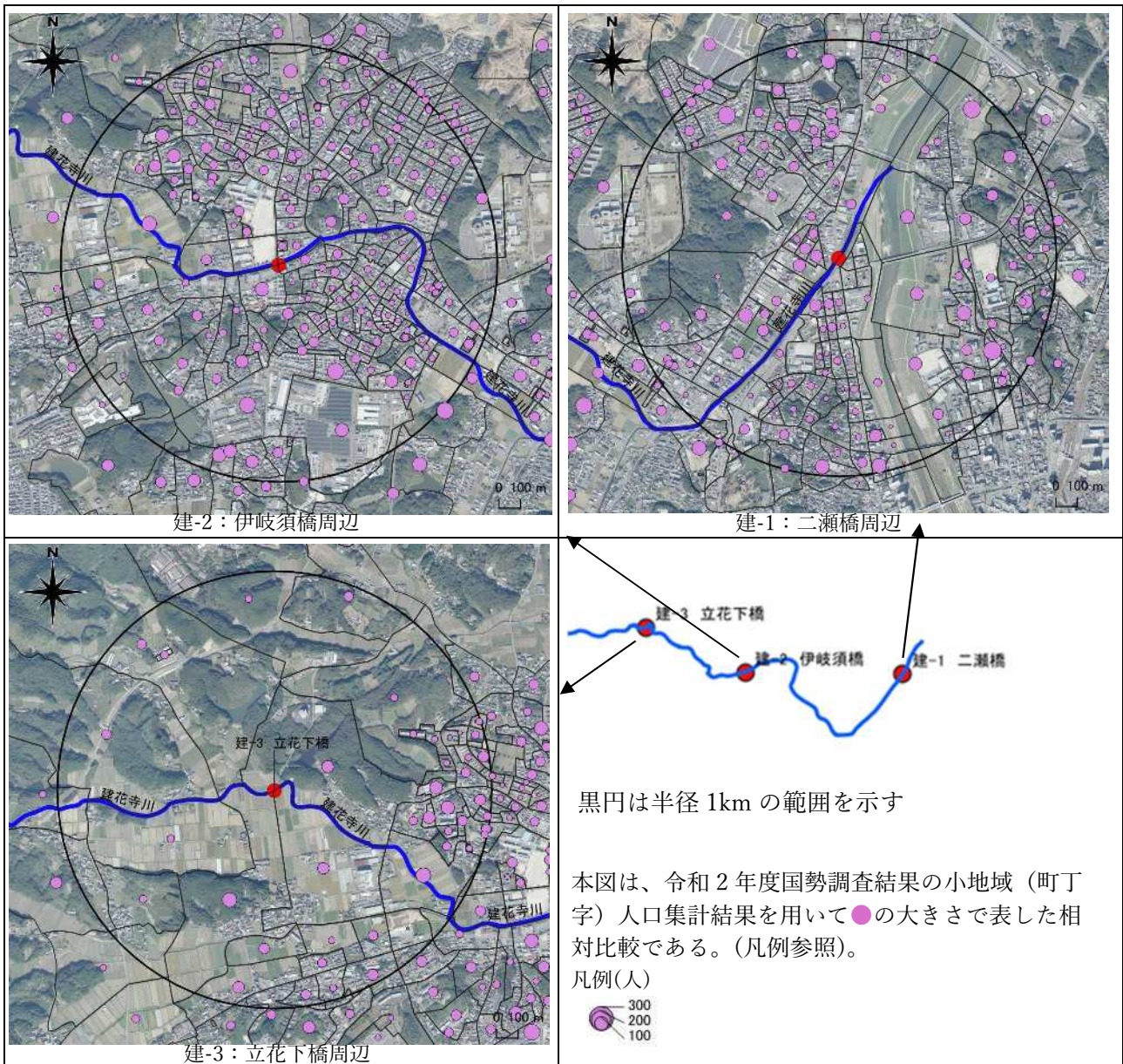


図 2-4-3 建花寺川調査地点周辺における人口分布状況

(4) 小売店設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における小売店（コンビニエンスストア、スーパーマーケット等）設置状況をまとめると次のとおりである。

①二瀬橋周辺

圏内には、コンビニエンスストアが 6 店舗、スーパーマーケットが 1 店舗、ドラッグストアが 1 店舗設置されている。

②伊岐須橋周辺

圏内には、コンビニエンスストアが 4 店舗、ドラッグストアが 1 店舗設置されている。この内、伊岐須橋近辺にはコンビニエンスストアが 1 店舗設置されている。

③立花下橋周辺

圏内には、コンビニエンスストアが 1 店舗設置されている。

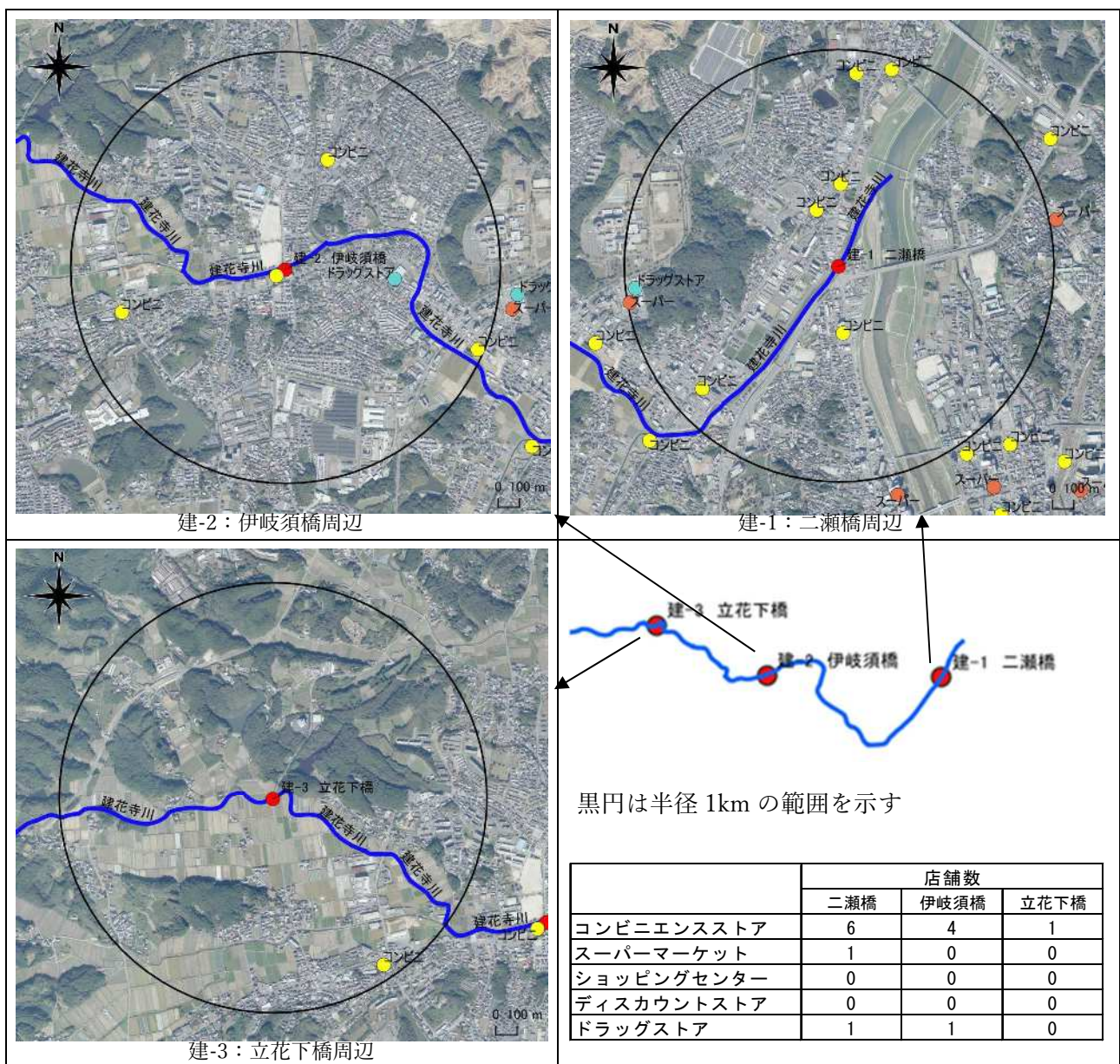


図 2-4-4 建花寺川調査地点周辺における小売店の設置状況

(5) 学校設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における学校設置状況をまとめると次のとおりである。

①二瀬橋周辺

圏内には、幼稚園、小学校、中学校、高等学校がそれぞれ 1 校、大学・専門学校が 2 校設置されている。

②伊岐須橋周辺

圏内には、幼稚園が 2 園、小学校、中学校がそれぞれ 1 校、大学・専門学校が 2 校設置されている。この内、伊岐須橋近辺には、中学校が 1 校設置されている。

③立花下橋周辺

学校は、圏内には設置されていない。

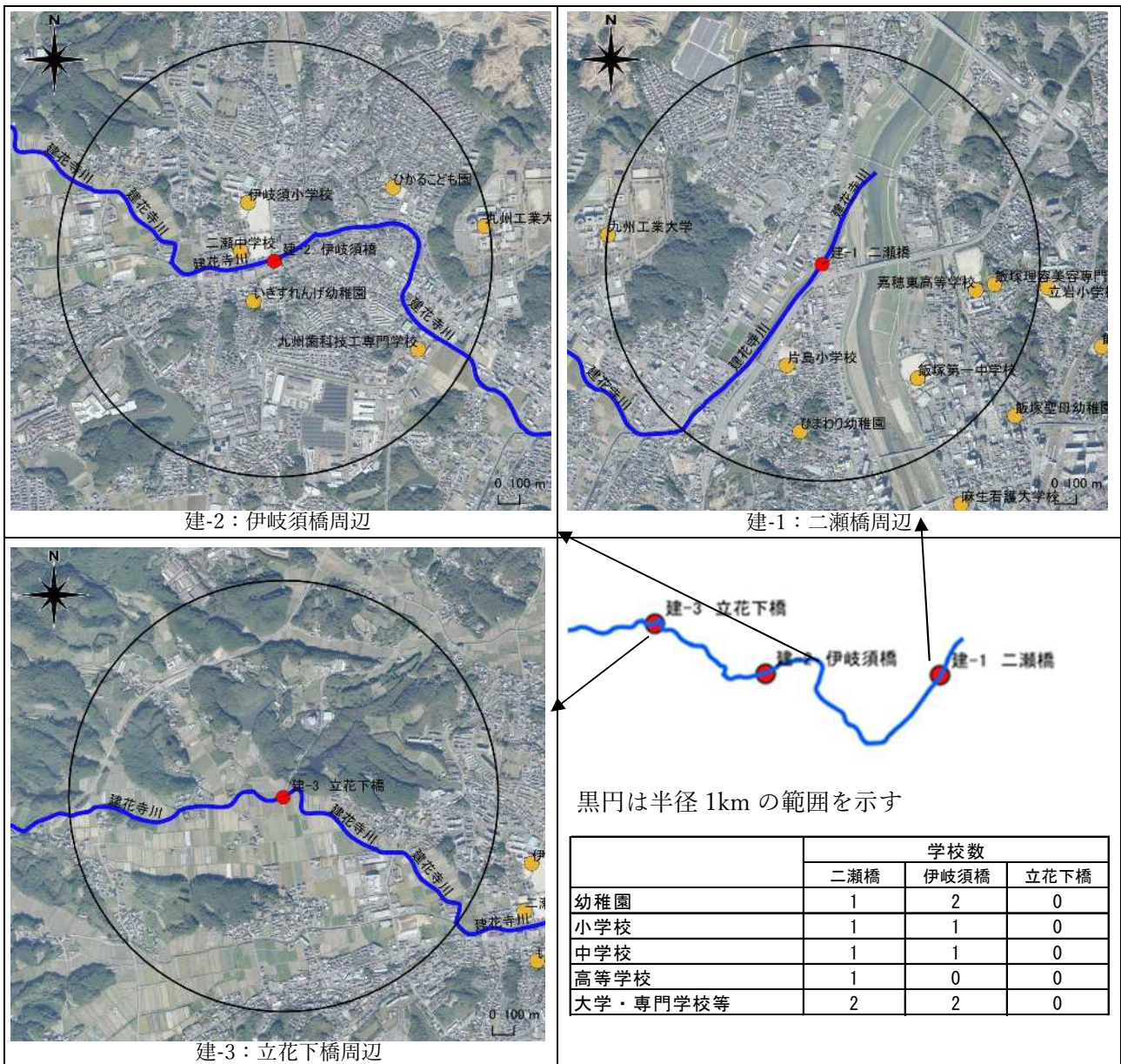


図 2-4-5 建花寺川調査地点周辺における学校設置状況

(6) バス停・駅設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）におけるバス停・駅設置状況をまとめると次のとおりである。なお、当該範囲には鉄道の駅は設置されていない。

①二瀬橋周辺

バス停は、圏内に 22 カ所設置されている。

②伊岐須橋周辺

バス停は、圏内に 23 カ所設置されている。この内、伊岐須橋近辺には 2 カ所設置されている。

③立花下橋周辺

バス停は、圏内に 7 カ所設置されている。

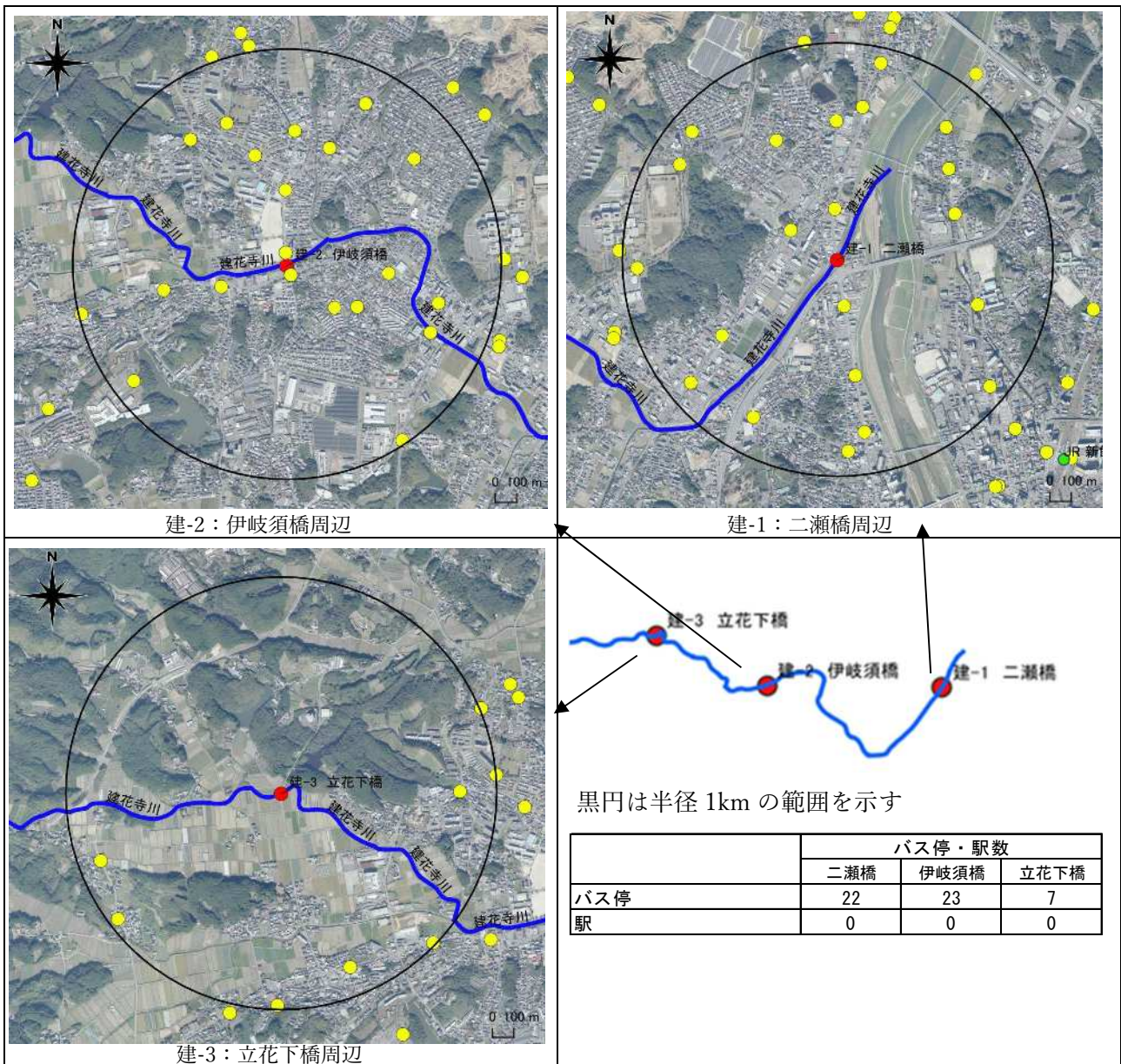


図 2-4-6 建花寺川調査地点周辺におけるバス停・駅設置状況

(7) 都市公園設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における都市公園設置状況をまとめると次のとおりである。

①二瀬橋周辺

都市公園は、圏内に 4 カ所設置されている。

②伊岐須橋周辺

都市公園は、圏内に 4 カ所設置されている。

③立花下橋周辺

都市公園は、圏内に 1 カ所設置されている。

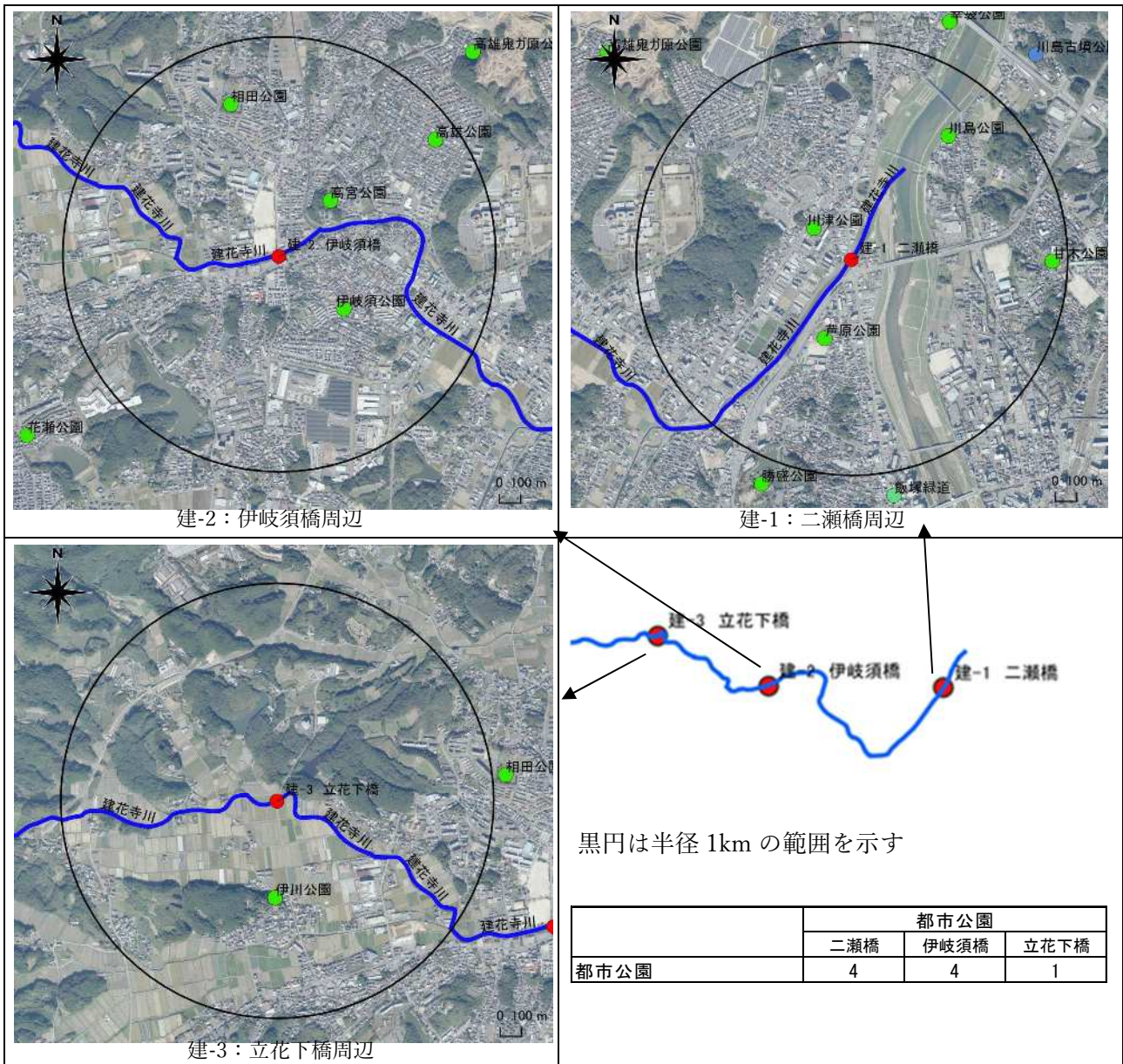


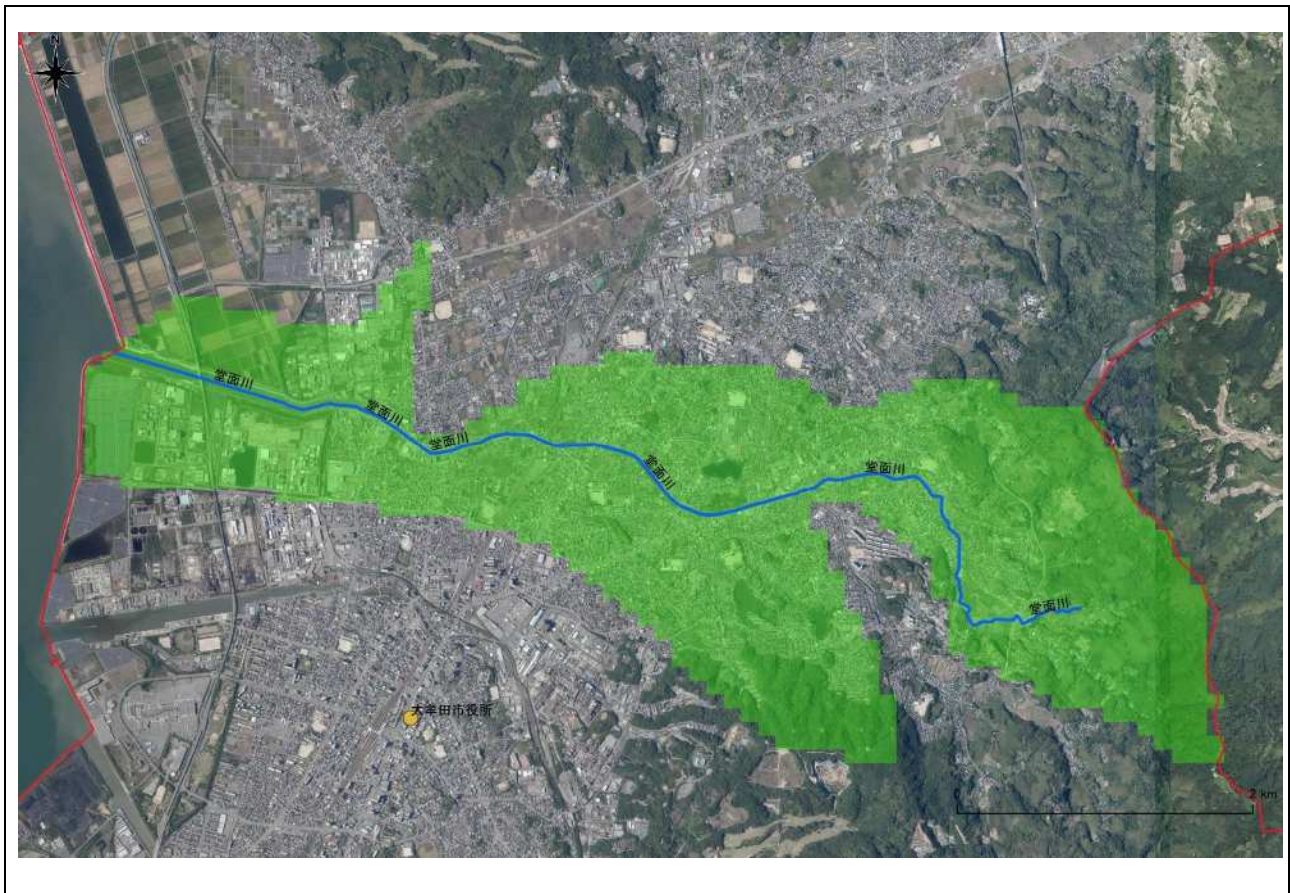
図 2-4-7 建花寺川調査地点周辺における都市公園設置状況

## 2-5 堂面川の概況

### (1) 流況

堂面川は、大牟田市のほぼ中央を当座に流れる河川であり、大牟田市東部の丘陵地を源流とし、有明海に流入している。全長は約 4.2km であり、源流域を除き有明海までの高低差は小さく、緩やかな流れの川である。中流域の白川地区では河川の両脇に桜が植えられており大牟田市公式観光サイトで紹介されていることもあり、開花時には多くの人出がある。

本河川は、福岡県海岸漂着物対策地域計画における「海岸漂着物対策を重点的に推進する区域」に流入している。



出典：国土地理院地図に国土交通省流域メッシュデータ(緑部分)を合成して作成

図 2-5-1 堂面川の流域

(2) 用途地域の設定状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における用途地域の設定状況をまとめると次のとおりである。

① 仮屋前橋周辺

一部に商業地域、工業地域の設定もあるが、ほとんどが住居地域として設定されている。

② 七夕橋周辺

一部に商業地域の設定もあるが、ほとんどが住居地域として設定されている。

③ 前丁橋

当該範囲の西側は住居地域として設定されており、東側はほとんどが森林である。

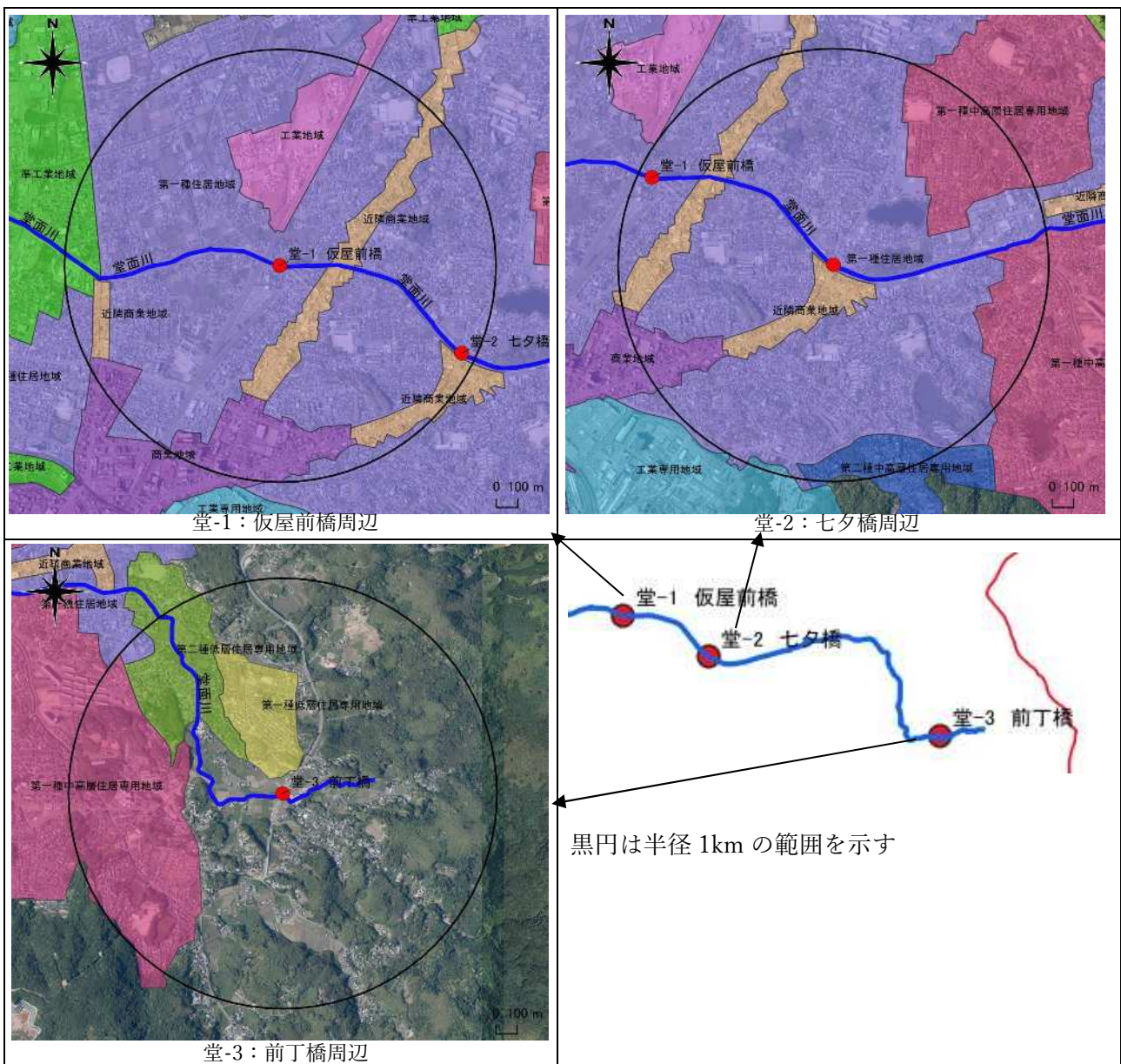


図 2-5-2 堂面川における用途地域の設定状況

(3) 人口分布状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における人口分布状況をまとめると次のとおりである。

① 仮屋前橋周辺

人口は、まばらな地域があるものの、圏内に一様に分布している。

② 七夕橋周辺

人口は、圏内に一様に分布している。

③ 前丁橋周辺

人口分布は西側の一部に見られるが、それ以外の地域は森林である。

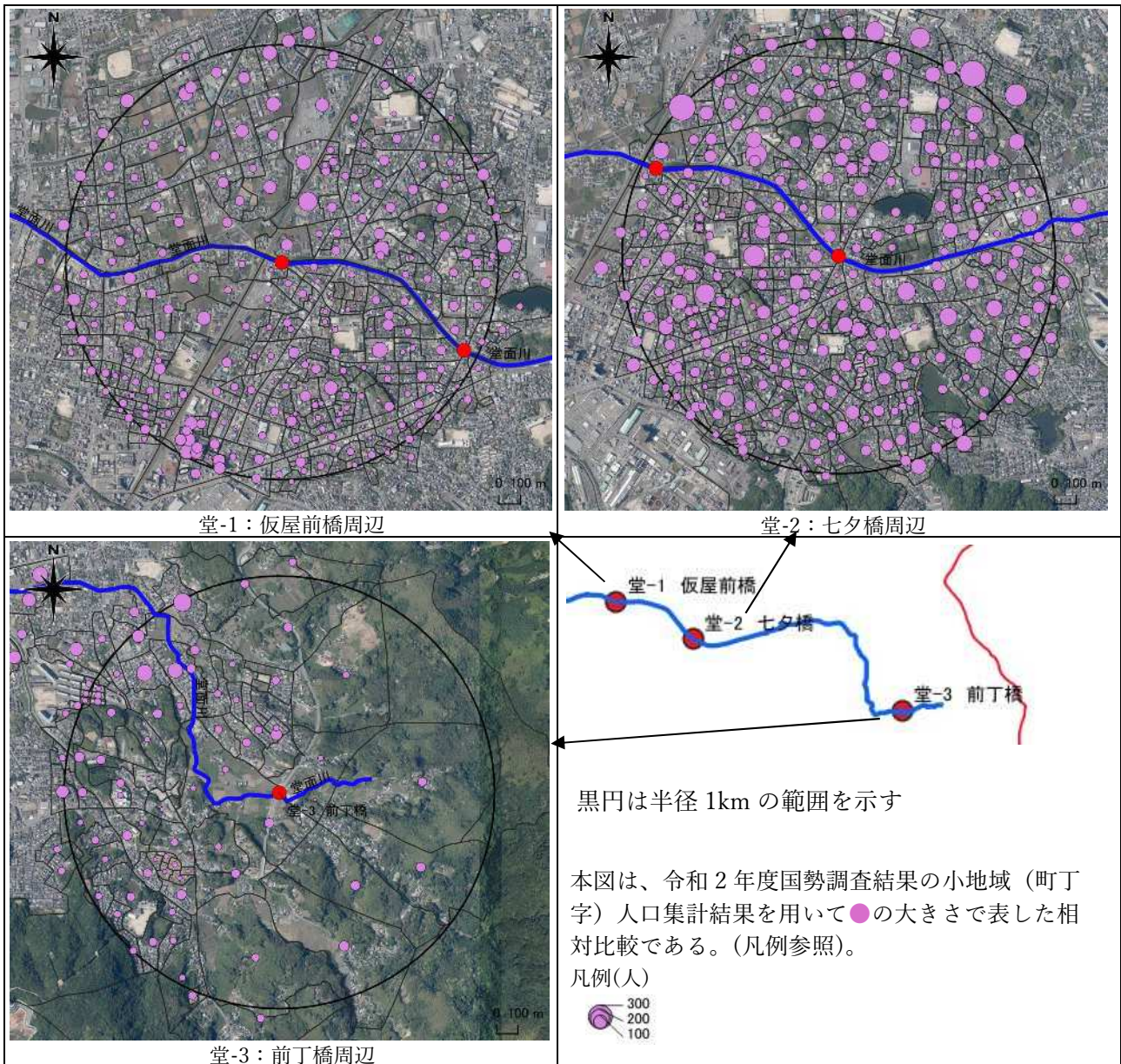


図 2-5-3 堂面川調査地点周辺における人口分布状況

(4) 小売店設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における小売店（コンビニエンスストア、スーパーマーケット等）設置状況をまとめると次のとおりである。

① 仮屋前橋周辺

圏内には、コンビニエンスストアが 6 店舗、スーパーマーケットが 1 店舗、ドラッグストアが 2 店舗設置されている。

② 七夕橋周辺

圏内には、コンビニエンスストアが 5 店舗、スーパーマーケットが 2 店舗、ドラッグストアが 1 店舗設置されている。この内、七夕橋近辺には、コンビニエンスストアが 1 店舗設置されている。

③ 前丁橋周辺

圏内には、コンビニエンスストアが 1 店舗、スーパーマーケットが 1 店舗設置されている。

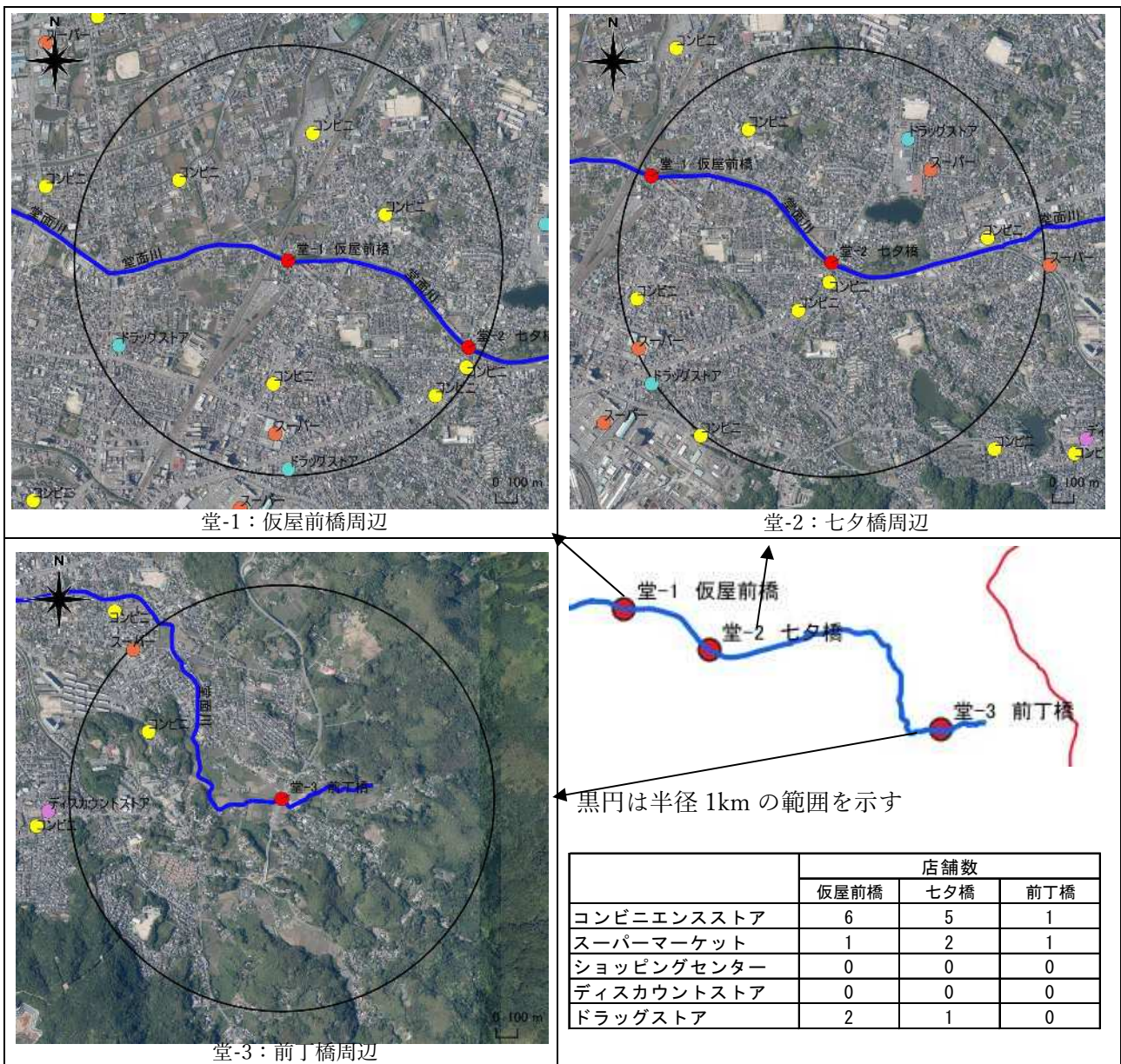


図 2-5-4 堂面川調査地点周辺における小売店の設置状況

(5) 学校設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における学校設置状況をまとめると次のとおりである。

① 仮屋前橋周辺

圏内には、幼稚園が 1 園、小学校、中学校、高等学校がそれぞれ 1 校設置されている。

② 七夕橋周辺

圏内には、幼稚園が 1 園、小学校が 3 校、中学校が 1 校設置されている。

③ 前丁橋周辺

圏内には、幼稚園が 1 園、小学校が 1 校設置されている。

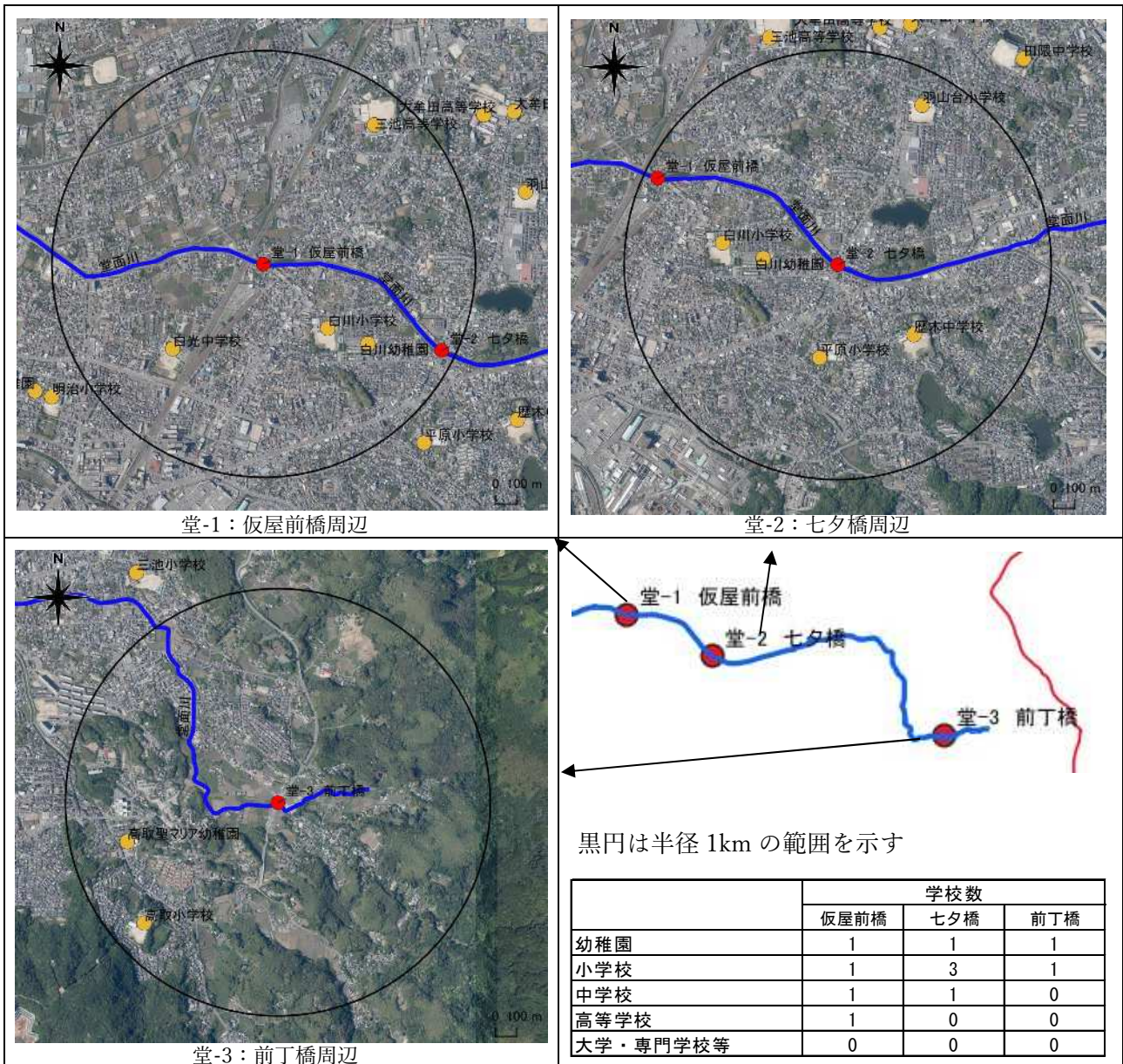


図 2-5-5 堂面川調査地点周辺における学校設置状況

(6) バス停・駅設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）におけるバス停・駅設置状況をまとめると次のとおりである。

① 仮屋前橋周辺

バス停は圏内に 10 カ所設置されており、鉄道の駅は 2 カ所設置されている。

② 七夕橋周辺

バス停は圏内に 14 カ所設置されている。この内、七夕橋近辺には 3 カ所設置されている。

③ 前丁橋周辺

バス停は圏内に 4 カ所設置されている。

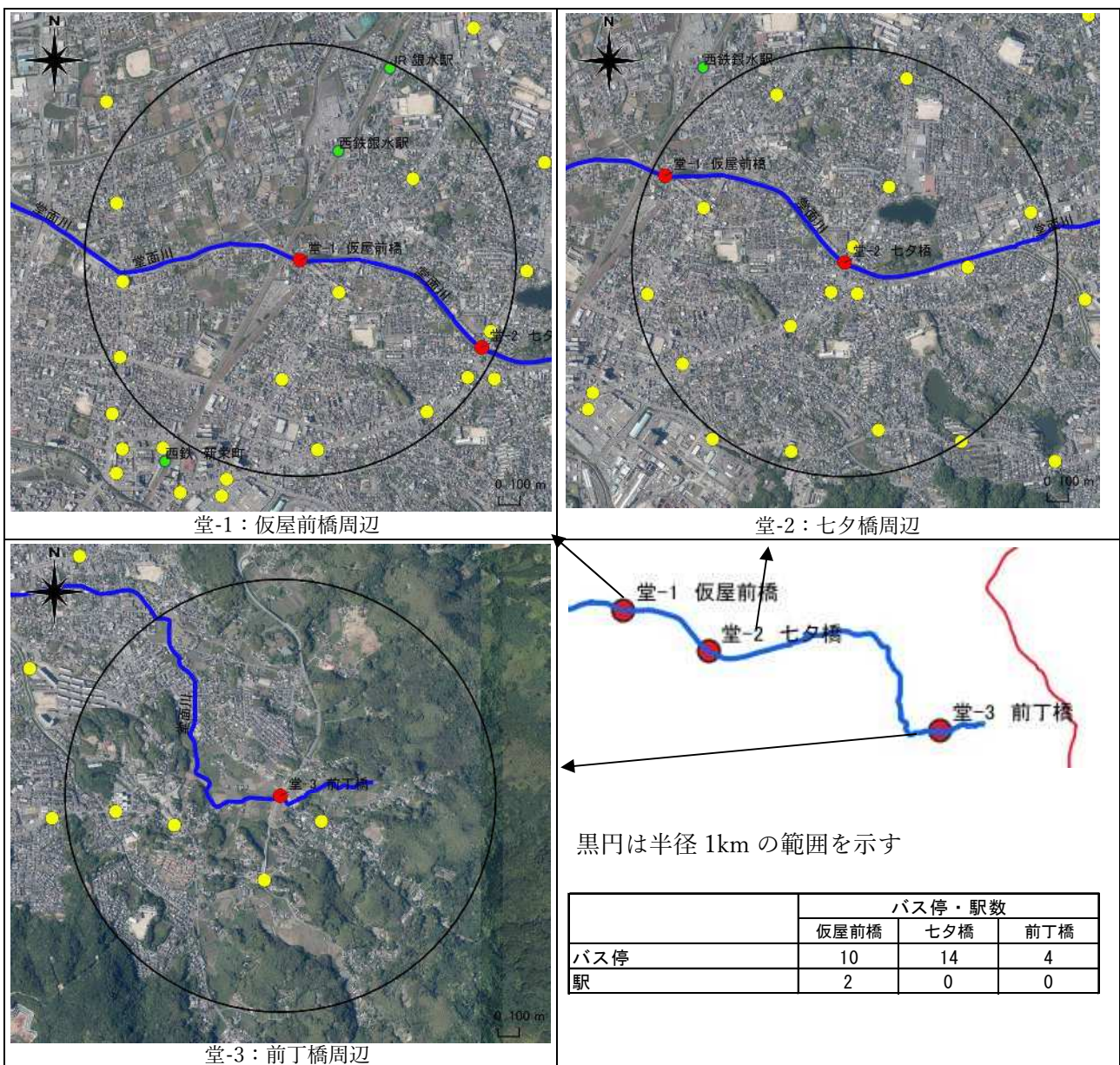


図 2-5-6 堂面川調査地点周辺におけるバス停・駅設置状況

(7) 都市公園設置状況

調査地点周辺（半径 1km 圏内）における都市公園設置状況をまとめると次のとおりである。

① 仮屋前橋周辺

都市公園は、圏内に 26 カ所設置されている。

② 七夕橋周辺

都市公園は、圏内に 27 カ所設置されている。この内、七夕橋近辺には 2 カ所設置されている。

③ 前丁橋周辺

都市公園は、圏内に 9 カ所設置されている。

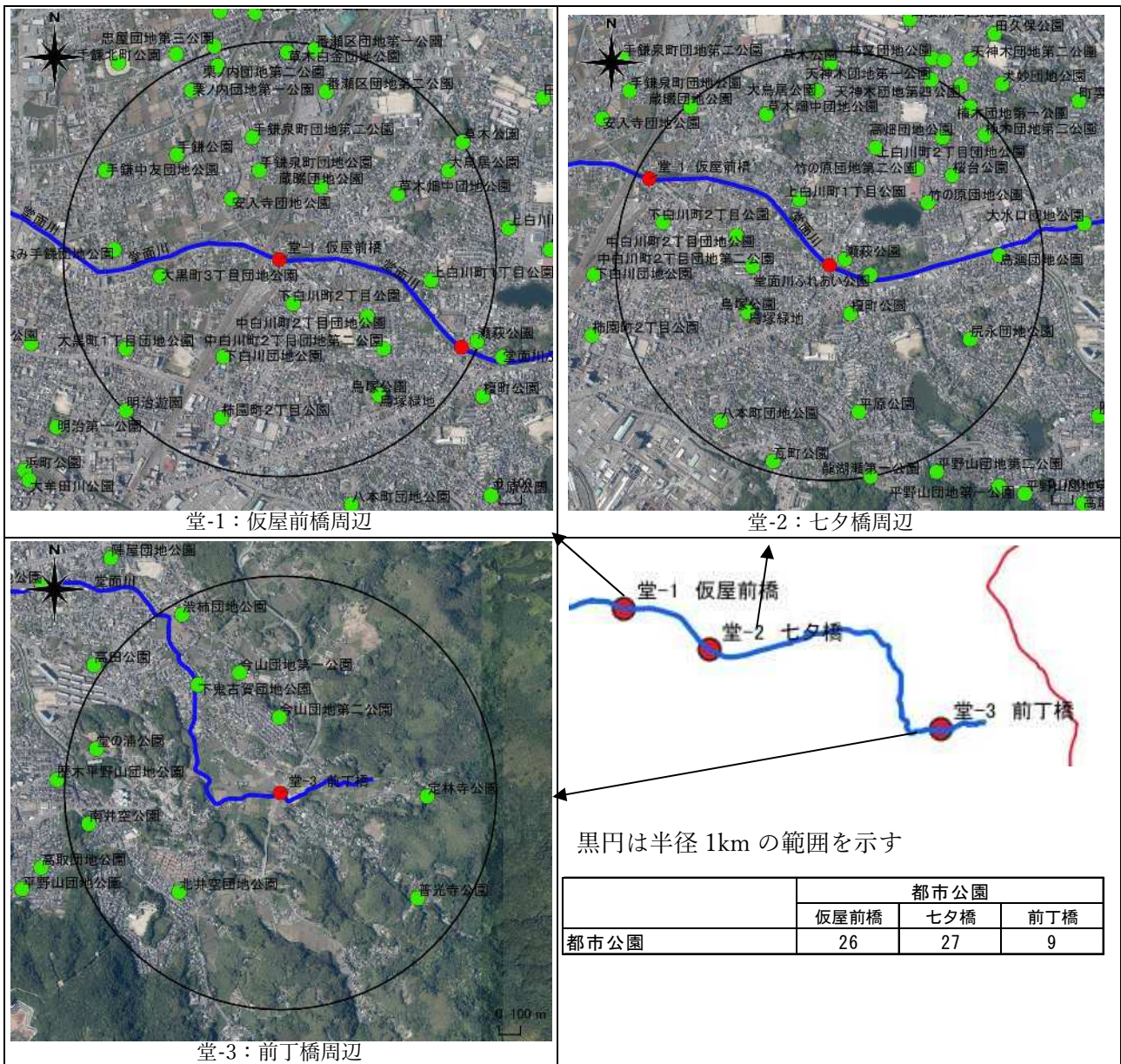


図 2-5-7 堂面川調査地点周辺における都市公園設置状況